

令和4年度 ボランティア体験事業報告書

目 次

- 1 実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.1～
- 2 参加者事後アンケート集計・・・・・・・・・・P.6～
- 3 受入施設アンケート集計・・・・・・・・・・P.19～
- 4 参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.38～

■実施状況

○今年度実績

参加者数（純人数）：185名

【内訳】

区分	参加者数	高校	大学・専門	一般	性別		地区別		
					男性	女性	東部	中部	西部
短期受入型	181	174	5	2	48	133	84	25	72
継続受入型	10	9	1	0	0	10	8	0	2

受入施設数：50施設3団体（内、短期50施設2団体・継続4施設1団体 重複含む）

【内訳】

分野	種別	数	東部	中部	西部
高齢者	老人デイサービスセンター	6	3	1	2
	介護老人福祉施設（特養）	5	2	1	2
	介護老人保健施設（老健）	4	1	1	2
	軽費老人ホーム	1	0	0	1
	グループホーム	2	0	0	2
	小規模多機能型居宅介護事業所	3	2	1	0
	小計	21	8	4	9
障がい者	障がい者支援施設	3	2	1	0
	就労継続支援事業所	3	2	0	1
	児童発達支援センター	1	1	0	0
	放課後デイサービス	1	1	0	0
	小計	8	6	1	1
児童	保育所・認定こども園	19	5	3	11
	母子生活支援施設	1	0	1	0
	放課後デイサービス	1	1	0	0
	小計	21	6	4	11
ボランティア団体	地域活動に取り組むNPO法人	3	2	0	1
	小計	3	2	0	1
合計		53	22	9	22

■実施状況

2022

○高校別参加者人数

参加者数：178名

【内訳】

学校名	参加人数	高齢者 施設	障がい 者・児 施設	児童 施設	ボラ団体
岩美高等学校	1	0	0	1	0
鳥取東高等学校	23	8	12	2	0
青谷高等学校	3	1	1	1	0
鳥取工業高等学校	2	0	0	2	0
鳥取西高等学校	4	0	1	0	3
鳥取商業高等学校	2	0	1	1	0
八頭高等学校	13	4	4	3	2
青翔開智高等学校	3	1	2	0	0
鳥取城北高等学校	11	1	5	5	0
鳥取敬愛高等学校	11	2	7	2	0
倉吉西高等学校	16	11	3	2	0
倉吉総合産業高等学校	7	1	0	6	0
倉吉東高等学校	4	2	0	2	0
境高等学校	14	2	0	12	0
米子高等学校	12	5	0	7	0
米子西高等学校	30	16	0	14	0
米子北斗高等学校	15	9	0	6	0
米子松蔭高等学校	1	0	0	1	0
米子東高等学校	2	1	0	1	0
中央高等学園専修学校	2	0	2	0	0
米子南高等学校	2	0	0	2	0
合計	178	64	38	70	5

○地域別参加者人数

参加者数：185名

【内訳】

市町村	参加人数
鳥取市	59
米子市	51
倉吉市	23
境港市	10
岩美町	4
八頭町	7
若桜町	2
智頭町	3
湯梨浜町	4
三朝町	4
北栄町	6
琴浦町	1
南部町	5
伯耆町	1
日吉津村	2
大山町	3
日南町	0
日野町	0
江府町	0
県外在住	0
合計	185

○専門学校・大学・社会人参加者人数

参加者数：7名

【内訳】

学校名	参加人数	高齢者 施設	障がい 者・児 施設	児童 施設	ボラ団体
鳥取看護大学	3	1	0	2	0
鳥取短期大学	1	0	1	0	0
鳥取大学	1	0	1	0	0
社会人(国土交通省、鳥取県庁)	2	1	0	0	1
合計	7	2	2	2	1

【R4ボランティア体験事業(短期受入れ型) 受入れ施設・団体】 番号欄掛網…冬季実施分
東部

	番号	活動先	施設種別	分野	活動期間	人数
1	5	高草あすなろ	特別養護老人ホーム	高齢者	8月8日～9日	2
2	9	新しいなば幸朋苑	介護老人福祉施設	高齢者	8月4日	11
3	11	智頭心和苑	介護老人福祉施設	高齢者	7月26日～7月28日	2
4	14	すこやか	介護老人保健施設	高齢者	8月3日～5日	2
5	15	陽だまりの家 かわはら福らく	通所介護	高齢者	7月27日～28日、8月2日～4日	3
6	25	木もれ陽	小規模多機能事業所	高齢者	7月16日～18日、21日～23日、28日、27日～29日	4
7	30	松の聖母学園	障害者支援施設	障がい者・児	7月9日～10日、16日、18日～21日	4
8	31	友愛寮	障がい者視線施設	障がい者・児	7月27日～29日、8月1日～4日	2
9	32	うぶみ苑	多機能型事業所	障がい者・児	7月27日～29日、12月26日～28日	5
10	34	えがお株式会社	就労継続支援B型	障がい者・児	7月13日～15日、27日、8月2日～5日、8日～10日、23日～26日	11
11	35	ワークサポートひといろ	就労継続支援B型	障がい者・児	7月27日～29日	2
12	37	若草学園	児童発達支援センター	障がい者・児	7月27日～29日	2
13	40	よねさと保育園	保育所	児童	8月8日～9日	1
14	45	福部保育園	保育所	児童	7月27日～28日	3
15	47	美和保育園	保育所	児童	7月25日～27日	3
16	51	さじ保育園	保育所	児童	7月27日、18日	1
17	52	わかば台こども園	保育所	児童	7月25日～27日	2
18	160	ぶろじえくと・えん	ボランティア団体		毎週土曜日	1
19	163	災害支援ネットワークNPOかけはし	ボランティア団体		8月6日～9日	8
20	1	桜ヶ丘デイサービスセンター	通所介護	高齢者	1月14日、15日、19日～22日	4
21	6	このゆびとーまれ	生活介護・児童デイサービス	障がい者・児	1月5日～6日	1
22	7	さつき保育園	保育所	児童	12月21日～23日	5

【R4ボランティア体験事業(短期受入れ型) 受入れ施設・団体】 番号欄掛網…冬季実施分

中部

番号	活動先	施設種別	分野	活動期間	人数
23	セラトピア	介護老人保健施設	障がい者・児	8月2日～4日、8日～11日	4
24	琴浦ふれあい作業所	就労継続支援B型	障がい者・児	8月8日～10日	1
25	めぐみ保育園	保育所	児童	8月2日～4日	1
26	みのり保育園	保育所	児童	8月1日～4日	2
27	竹田保育園	保育所	児童	7月25日～26日	2
28	倉吉愛児園	認定こども園	児童	8月1日～8月4日	3
29	ブルーインター	母子生活支援施設	児童	8月1日～4日、10日、17日～19日	10

西部

番号	活動先	施設種別	分野	活動期間	人数
30	大山やすらぎの里	特別養護老人ホーム	高齢者	7月29日、8月1日～2日	2
31	なんぶ幸朋苑	介護老人福祉施設	高齢者	8月2日～4日、12月26日～28日	6
32	よなご幸朋苑	介護老人福祉施設	高齢者	8月25日～29日、8月1日～5日、8日～10日	9
33	あわしま	介護老人保健施設	高齢者	8月1日～3日	1
34	はまかぜ	介護老人保健施設	高齢者	8月15日～17日	1
35	博愛苑	介護老人保健施設	高齢者	7月25日、26日、28日	1
36	デイサービスセンター博愛苑	通所介護	高齢者	7月25日～28日	1
37	ケアハウスよなご幸朋苑	経費老人ホーム	高齢者	8月2日～5日	3
38	グループホームかみごとう	グループホーム	高齢者	7月28日～31日、8月1日～4日、8日～10日	5
39	すまいるステーションときぞう	児童発達支援センター	障がい者・児	8月3日～4日	3
40	米子南保育所	保育所	児童	7月27日	3
41	みなと保育園	保育所	児童	8月1日～2日	2
42	夜見保育園	保育所	児童	7月29日、30日、8月1日～5日、8日～10日	8
43	和田保育園	保育所	児童	8月1日～3日	3
44	あまりこ保育園	保育所	児童	8月3日～5日、18日	2
45	米子市西保育園	保育所	児童	9月1日～4日	4
46	育成保育園	保育所	児童	9月5日～8日、12月26日～28日	3
47	河崎保育園	保育所	児童	2月13日～15日	1
48	外江保育園	保育所	児童	8月2日～4日	2
49	キッズタウンかみごとう	認定こども園	児童	7月26日～29日、8月2日～5日、16日～18日	7
50	かいけ心正こども園	認定こども園	児童	7月27日～29日、8月8日～10日、16日～19日	6
51	セントラルローズガーデン	通所介護	高齢者	12月21日～23日、25日～30日、2月22日～24日、1月3日～5日、16日	3
52	ベアーズ	認定こども園	児童	12月27日、1月4日、5日	3

【R4ボランティア体験事業(継続受入れ型)受入れ施設・団体】

番号欄掛網…冬季実施分

東部

	番号	施設名	施設種別	分野	活動期間	人数
1	180	このゆびと一まれ	生活介護、児童デイサービス	障がい者・児	9月～11月土曜日13時半～15時半	1
2	184	よねさと保育園	保育所	児童	9月～2月土曜日9時～16時	1
3	221	鳥取砂丘未来会議	ボランティアバンク登録団体		8月1日～4日	5
4	32	うぶみ苑	認定こども園	児童	12月21日、28日、1月11日、18日、2月1日、8日、22日	1

西部

5	218	認定こども園ベアーズ	保育所	児童	10月22日、10月29日、11月26日、12月2日	2
---	-----	------------	-----	----	----------------------------	---

令和4年度ボランティア体験事業事後参加者アンケート

学校名/会社名

氏名

※該当のものにレ印を、また体験後の感想等を御記入ください。

- ①活動先分野 高齢者 障がい児者 園児・児童 医療・保健(老人保健施設)
 NPO 法人等のボランティア活動団体 その他 ()

②活動先はいかがでしたか？

- 大変よかった よかった あまりよくなかった よくなかった

③活動の時期はいかがでしたか？

- 今のままで良い 違う時期が良い(具体的に:)

④活動日数はいかがでしたか？

- 今のままでよい 長いほうが良い 短いほうが良い

⑤これからもボランティア活動をしてみたいと思いますか？

- 継続的に活動している (部活動・クラブで 個人・グループで)
 ぜひしてみたい
 機会があればしてみたい
 活動したいとは思わない

⑥活動を続けていく上で、あるいは、多くの方々に参加していただき、ボランティアの輪を広めていくためには、今後何が必要だと思いますか？(複数回答可)

- 情報提供 体験の場の提供 啓発活動 経費の援助 表彰や優遇制度
 小さいところからの福祉体験 その他 ()

⑦体験を終えて将来、福祉関係の職業に就きたいと感じましたか？

- 強く感じた できれば就きたいと感じた
 あまり感じなかった 別の職業に就きたいと感じた

⑧体験を終えて一番思い出に残っていることはなんですか？また、あなたなりにボランティア活動や福祉とはどのようなものであると感じましたか？

()

⑨御意見、御要望等ありましたらご自由にお書きください。

()

* 記入後は活動先施設に提出してください。

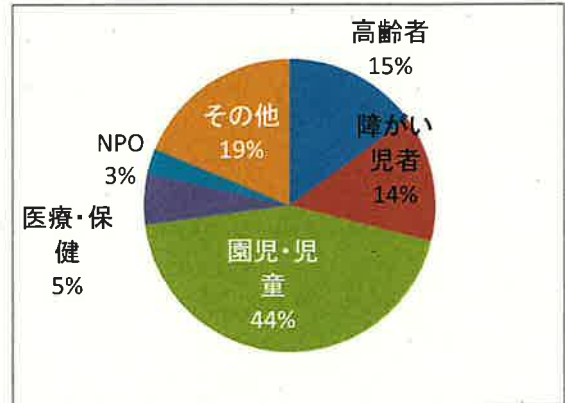
令和4年度ボランティア体験事業

■参加者事後アンケート集計<夏季実施分>
【短期・継続共通】

回答数	107
回答率	59%

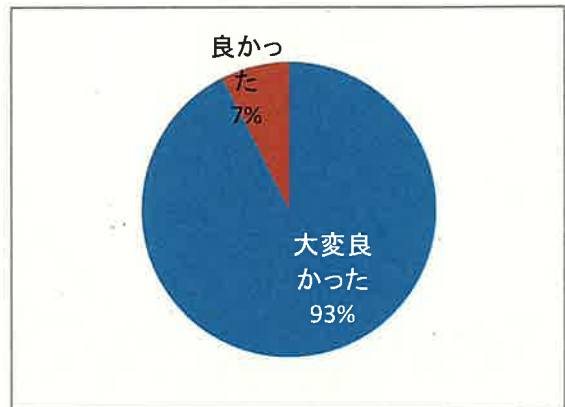
①活動先分野

項目	人数	割合
高齢者	16	15%
障がい児者	15	14%
園児・児童	47	44%
医療・保健	6	6%
NPO	3	3%
その他	20	19%
合計	107	100%



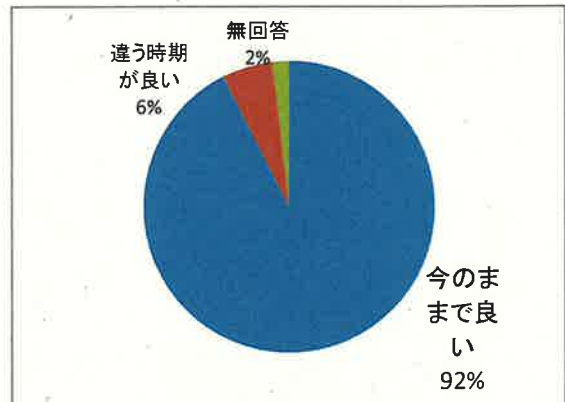
②活動先はいかがでしたか？

項目	人数	割合
大変良かった	99	93%
良かった	8	7%
あまりよくなかった	0	0%
よくなかった	0	0%
分からない	0	0%
無回答	0	0%
合計	107	100%



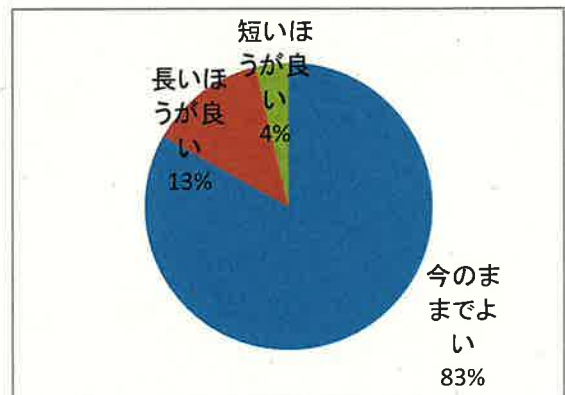
③活動の時期はいかがでしたか？

項目	人数	割合
今のままで良い	99	93%
違う時期が良い	6	2%
無回答	2	2%
合計	107	100%



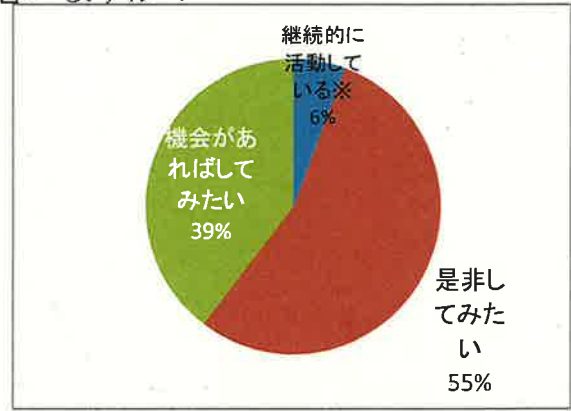
④活動日数はいかがでしたか？

項目	人数	割合
今のままでよい	89	83%
長いほうが良い	14	13%
短いほうが良い	4	4%
無回答	0	0%
合計	107	100%



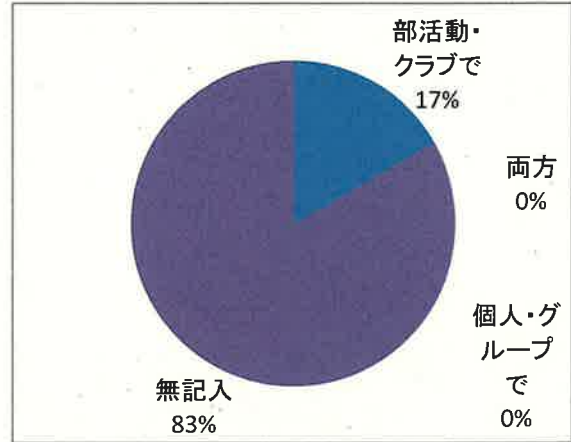
⑤これからもボランティア活動をしてみたいと思いますか？

項目	人数	割合
継続的に活動している※	6	6%
是非してみたい	58	54%
機会があればしてみたい	42	39%
活動したいとは思わない	0	0%
分からない	0	0%
無回答	1	1%
合計	107	100%



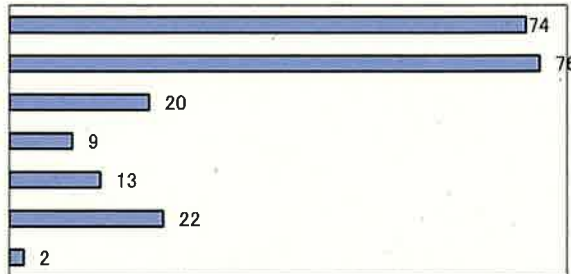
※継続的に活動しているの内訳

項目	人数	割合
部活動・クラブで	1	17%
個人・グループで	0	0%
両方	0	0%
無記入	5	83%
合計	6	100%



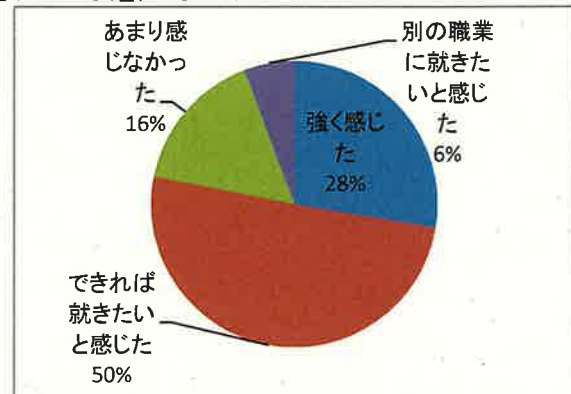
⑥活動を続けていく上で、あるいは、多くの方々に参加していただき、ボランティアの輪を広げていくためには、今後何が必要だと思いますか？(複数回答)

項目	人数	割合
情報提供	74	12%
体験の場の提供	76	13%
啓発活動	20	3%
経費の援助	9	2%
表彰や優遇制度	13	2%
小さいころからの福祉体験	22	4%
その他	2	0%



⑦体験を終えて将来、福祉関係の職業に就きたいと感じましたか？

項目	人数	割合
強く感じた	29	27%
できれば就きたいと感じた	53	42%
あまり感じなかった	17	16%
別の職業に就きたいと感じた	6	6%
無回答	2	2%
合計	107	100%



⑧体験を終えて一番思い出に残っていることはなんですか？また、あなたなりにボランティア活動や福祉とはどのようなものであると感じましたか？

内 容
福祉のボランティアをしてみてコミュニケーションができる人が少なくて大変だったし、高齢者の介護だけではなくトイレ掃除洗面台掃除までいろいろやるのがあって、これを当たり前で毎日しているのがすごいと感じました。
・入居者さんや職員さんとお話が出来たこと。 ・将来の選択肢を増やすことのできるもの。
高齢者の方と話すのが難しいと思ったけど慣れていくと会話もだんだん出来てきて楽しくお話出来て良かったです。
久しぶりに全く知らない方々と触れ合うことができ、こういう活動は本当に大事だなと思いました。ボランティア活動をするときっと将来その職業に就きたいと思うはずなので、もっとたくさんの人がボランティアすべきだと思います。
・子ども達が行儀よくしゃべらずに食べていてすごかったです。 ・積極的に取り組むべきだと思います。
4日間毎日楽しかった。ボランティア活動は助けることだと感じる。
最初話しかけても全然話してくれなかった子が、だんだん心を開いてくれてとても嬉しかったです。人とコミュニケーションを取ることは簡単なものではないと改めてわかり、子ども達に対してどうリアクションを取ればいいのかとても悩みましたが、誰かのために働いて、相手の役に立てたら良いと思いました。
・子どもたちが人見知りせず話しかけてくれてすごく嬉しかった。 ・自分が進路を考える時や社会に出たときにボランティア活動での経験が活かせると思い、自分が成長するための良い活動であると感じた。
・想像以上に子どもたちがパワフルでたくさん話しかけてくれたこと。 ・今回のボランティア事業は普段関わらない場所や興味がある活動をしに行くことで自分の将来を考えるきっかけの一つになると感じました。
・子ども達がとても可愛くて癒されました。 ・ボランティアとは自分から自主的に参加するものだなと感じました。
・最終日子どもたちが「ありがとう」と言ってくれたこと。 ・普段であれば経験できないようなことを体験するのに最適なものであると感じた。
介護というときききりだと思っていたが、自由であると思った。
・草取りや窓拭きなど保育園の清掃活動はとても楽しかったしやりがいを感じました。保育中の様子を見たり活動を通して子どもたちが楽しめるような工夫をたくさんなされていると感動しました。 ・ボランティア活動や福祉は人を思いやるのがとても大切であること、自分にできることを精一杯やり切ることが大切だと改めて強く思いました。
祭りの準備、子どもたちがどうすればより楽しめるのか考えながらできた。福祉は人と人とのコミュニケーションを通じてサポートしながら互いに幸せを感じられるものだと思う。そして子ども達が自分のできるように、できそうなことは自分でさせることや、間違いをきちんと教えてあげることも大切なことだと改めてわかった。コロナが落ち着いて子どもたちと直接関わられるようになった時には、たくさん楽しませてあげたいと思う。
・草取りや窓拭き、イベントの準備や片付けなど、子供と直接関わる以外にもたくさん仕事があり、色々な体験ができ、貴重な時間を過ごせました。 ・ボランティア活動や福祉は誰かのために自分からやろうとする心や、気持ちが大切だと思います。また、自分の行いが誰かの生活の一部になるのだと感じました。
・一番思い出になっていることは、施設の職員さんと、入居した方の会話です。 ・ボランティア活動は自分の将来のための活動で、福祉は、介護が必要な方(高齢者の場合)を最後の方まで見守ってゆく場だと感じました。とても楽しく、体験が終了するのが寂しいです。
利用者さんとお話しをすると自分も笑顔になるし、相手も笑顔になって、笑顔を見たり歌を歌っている姿を見てると、自分がパワーをもらって、少しでも誰かのためになりたいという気持ちがより強くなるものだと感じた。
・私が一番思い出に残っていることは、いろいろな考えをしている子供がいてみんな言いたいことを一生懸命言っている所。 ・ボランティアでは普段自分が出来ないことをできるところ。
・ハンモックをしている時にみんなが楽しそうにしていた。 ・普段かかわることができないような子供たちと関わることができたり体験できないようなことが体験できるので良いなと思いました。
あまり小さい子ども達と活動する機会がなかったので、保育士さんの大変さがわかりました。

<p>子どもたちがすくなついてくれたり、名前を呼んでくれたりしてすごうれしかったです。保育士は、子どもとふれあうだけでなく、そうじや洗濯などもしてすごかったです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・短い期間だったけど高齢者の方とたくさんお話もでき、とても良い時間になりました。 ・ボランティアはとても人のためになるものだと思います。また機会があればこのような経験もしてみたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・一番思い出に残っていることは、たくさん子ども達のはじめてでも飛びついてきてくれたことです。人見知りとかできると思ってたけど、すぐに受け入れてくれたので印象に残っています。 ・ボランティア活動をするにあたって、大人の立場はこんなふうなんだと感ずることができて、新しい発見ができました。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちををはっきりと伝えようとしていることに驚きました。 ・人の気持ちを考えて行動、会話すること。
<ul style="list-style-type: none"> ・一番思い出に残っていることは1日目にお話をさせていただいた利用者さんに手紙をもらったこと。 ・人の生き方を学び、関わらせてもらうことだと感ずた。
<ul style="list-style-type: none"> ・私自身の進路についてご助言して下さった利用者さんの言葉。 ・私はボランティア活動を「小さな留学」のようだと感ずました。何故なら県内ではあれど外国にホームステイした時のような大きな衝撃を受けたからです。
<ul style="list-style-type: none"> ・だれが一番大きな草をとれるか競争した事。 ・ボランティア活動とは楽しく活動のことについての知識を身につける事。
<ul style="list-style-type: none"> ・オオフタバムグラをたくさんとったこと。 ・ボランティア活動とは環境を守るために自ら行動すること。
<p>ボランティアのみんなと草取りをがんばってたくさんとれたのをほめあったり、草野名前をいっぱい知れたこと。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・活動後の達成感が一番心に残っています。 ・ボランティア活動とは善意で人の手助けをし、人との関りをもつことができるよい機会になると感ずました。
<ul style="list-style-type: none"> ・暑い中で大変でしたが、それよりも人のために行動できていると実感できました。 ・ボランティア活動は未来のために必要不可欠な活動だと感ずました。
<ul style="list-style-type: none"> ・みんながバッタを夢中になって見ている姿やプールでみんなで遊んだことが一番思い出に残っています。 ・ボランティア活動は、たくさんの人とふれあえる機会だと感ずました。
<ul style="list-style-type: none"> ・日に日に高齢者の方に覚えてもらうことができ嬉しかったです。一番思い出に残っていることは食事を運んだ時です。みなさんにありがとうと言っていただけでできてとてもうれしかったです。 ・今回のボランティア活動は周りのスタッフをみなさんや、高齢者の方とコミュニケーションをたくさんとることができた、とっても良い時間だったと感ずました。
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとプールで遊んだことが嬉しかったです。 ・ボランティア活動は経験が豊かになると思いました。
<p>利用者の方とお話した事。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方とのコミュニケーション。・地域の方々との関りの場。
<p>自分ではコミュニケーション能力があるほうだと思っていたが、あんまり自分から話せなかった。すべてを介護士の方がやるのかなと思っていたけど自分のできることは自分でする姿に、なるほどなと感心した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方とオセロをしたこと。 ・温かみを感じれるものだと感ずた。
<p>利用者の方と楽しくお話できたことが思い出に残った。</p>
<p>思っていたよりとても明るい場所だった。職員の人とも話しやすかった。</p>
<p>訪問に行ってたくさん高齢者のおうちに行けたことが一番心に残っています。利用者さんと関わって様々なことが勉強になりました。これから様々なことを経験したいです。</p>

<p>納涼祭のときに、利用者の方が笑顔だったことが印象的でした。また、利用者の方の事を一番に考えて行動することがボランティア活動で学ぶことができることだと思ったり、その難しさを感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いっしょにお話しすることや納涼祭などで楽しんでお話を聞いてくださったことや笑顔になってくださったことです。 ・普段なかなか人と関わる機会がない高齢の方たちが施設に来てボランティアの人とお話しすることで、少しでも人と関わることやお話しすることの楽しさを知れると思います。
<p>向日葵畑を見に行ったり、障がい者の方たちと遊んだりしてすごく楽しかったです。福祉は高齢者だけいるのかと思っていました。でも障がい者もいたりして福祉は大変だと思ったけどすごく楽しいと感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方が声をかけてくださった事が印象に残っています。 ・コミュニケーションをとることの大切さが良く分かりました。
<p>本の読み聞かせと歌遊びが印象に残っている。</p> <p>子どもと一緒に本を読む時間が色々な見方が出来て一番心に残りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初は来てくれなかった子も、途中から笑顔で近寄ってきてくれたこと。 ・ボランティア活動としての手伝いだけでなく、そこから学ぶことや自分の得るものも感じた。
<p>今回初めて福祉のボランティアに参加させていただき、介護をされている人を見てとても大変な仕事であると感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方との交流や職員の方との会話が印象に残っている。 ・生活の安定や充足のための手助けをするものであると感じた。 ・利用者の方に、食事を運んだとき「ありがとう」と言ってもらえたことが思い出に残った。 ・ボランティアや福祉は助け合って、よりよい暮らしをするために大切なものだと感じた。
<p>利用者さんと会話している時に「ありがとう」と言われた事。少ない人数でたくさんの利用者さんをサポートしていてとてもすごいなと思った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事介助が出来て良かった。 ・私にとって地域の交流は無くてはならない存在だと感じました。
<p>一番思い出に残っているのは利用者様とのコミュニケーションで、私にとってボランティア活動は地域・社会との関わりの場であると感じました。</p> <p>一番思い出に残っていることは、利用者さんのご飯の違いです。例えば、肉だと普段私が食べている肉と同じ肉を食べている利用者さんや、ゼリー・寒天みたいなものを肉の代わりとして食べている利用者さんがいて、最初はびっくりしたのが一番残っています。あとは、やっぱり現場を見て福祉は大変だと改めて思いました。</p>
<p>今の若い人はボランティア活動にあまり積極的ではないので、もっと関心を持ってほしいと感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別々の年代の子どもや集団での活動が苦手な子と関わって見て、保育士の仕事の幅広さや大変さを感じることができました。 ・興味のある仕事を体験することができて良かったです。
<p>食べるのが遅い子もいて食事が大変だったけど楽しかった。</p> <p>車椅子体験も管理栄養士さんのお話も、利用者さんがより安全に安心して生活できるように、ちょっとした段差でも気を付けたり、とろみをつけたりなど、細かいところまで工夫されていることが心に残ったし、声掛けをしながら行うことで、より安心していただけると分かりました。今はコロナでできないけど、利用者さんとも直接関わってみたいと思いました。</p>
<p>車椅子に実際乗ったり、捜査した事です。乗っているときは安心感を感じたけど、捜査しているときは色々なことに気を配らなければいけなかったので、大変だと感じました。これからの時代に本当に必要になっていく事業であると感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方がこの施設が一番良いと言っていたのが印象的だった。 ・福祉の仕事をする上でボランティアはその仕事を知ることができるとも良い機会だと思った。福祉の仕事で大変だけれど楽しそうだと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で人との関りが減っていた中、久しぶりに全く知らない人と関わる事ができて良い経験になりました。 ・今回の活動で改めて人の優しさや素晴らしさに気づくことができました。 <p>まず、職員の方同士の仲がとても良く、やりとりが面白くて楽しかったです。2日目にいただいた抹茶がとても美味しかったです。今まで行った福祉施設とは全くイメージが違ってワイワイして和やかな場だと思いました。</p>
<p>パズルや塗り絵などしながら沢山お話が出来て今まで知らなかったことを知れるとても良い機会になりました。また、普段福祉関係のことに関わることがあまりないので、今回ボランティアとして関わることができて、将来の視野が少し広がりました。</p>

<p>利用者さんとお話して笑顔になったり、工作を一緒にしたりして、普段できないことを体験させていただいたことです。ボランティア活動や福祉は、自分のためにもなるし、利用者さんにも喜んでいただけるので、とても良いものだと思いました。3日間、丁寧に接して下さってありがとうございました。すごく自分にとっていい3日間になりました。</p>
<p>たくさんの利用者様とお話して、一人一人の悩みや楽しさがあって、話しているとき表情が明るくなった方が多く嬉しかったことです。ボランティアを通して、利用者様と接し、ゲームなどを通して交流を深めることのできるのだと思いました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りやレクリエーションでの交流です。ボランティア活動は人のため、就職のために役立つとは感じました。 ・福祉は障害の有無に関わらず共存し、障害者へのサポートや支援が必要であると感じています。
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の仕事はとっても大変だけど必要不可欠だと分かり、福祉の仕事をしている人をとても尊敬できました。 ・職員の方々が親切で、不安だったけど、ボランティアをやってよかったと思いました。
<p>福祉の仕事に魅力を感じました。利用者の方にありがとうと言ってもらえた時や、笑ってもらえた時にボランティアしてよかったと思いました。最終日、帰るときにあいさつしてまわったとき、「また来てね」という言葉がとても嬉しかったです。</p>
<p>園児のみんなとたくさんいろんなことが出来たのが思い出に残っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達がたくさん似顔絵を描いてくれたこと。 ・おねえさんとたくさん呼んでくれたこと。
<ul style="list-style-type: none"> ・少ない日数の中でその人にあつた介助の仕方や食べ物、飲み物の量やとろみなど、書ききれないほどの「初耳」を大変優しく教えてもらったこと。また、利用者さんと接している中で「ありがとう」と言ってもらえたり、お褒めの言葉をもらったのがとても嬉しかったです。 ・人に役立つとはどんなことなのか、また、それぞれの人にとって一番良いものは何なのだろうかと追及し続けることなのかなと思いました。
<p>私が一番印象に残ったのは、子ども達の関係構築への姿勢でした。一度距離が近付くと積極的に話に来てくれることがとても新鮮でした。</p>
<p>子ども達と遊んだこと、とても元気に遊んでいてパワーがもらえました。ボランティアをすることで、人手が増えたりして相手側に良いことが増えるかもしれないけど、私自身も保育士さんの仕事内容や子供に対する接し方を学べたので、双方に利点があるなと思いました。</p>
<p>3歳を担当したけど、思った以上にみんな自分のことは自分でするなという印象が強くて、家での旅行話を聞かせてくれたりして、子どもに寄り添って思い出を作るのがとっても大切なんだなと感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩時間に皆さんとトランプをして遊んだこと。 ・福祉とはみんなが羽を広げて楽しく笑える場所だと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・「もっと話をしたい」と言って下さったことが一番思い出に残っている。 ・ボランティア活動や福祉とは人と人の輪を繋ぐことだと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体調や気分を自身でしっかり把握して、その時に合った行動をされていたり、1つ1つの説明がより細かく丁寧だったりして見習うべきことが多くあると感じました。 ・1人1人を尊重する場だと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・とても貴重な体験のできるものだと感じた。 ・ふだん関わることのない方とたくさんお話をしたり、活動したりすることができて楽しかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・活動先の雰囲気が良い、とても楽しかった。将来、福祉の仕事に就き、そのような雰囲気にしたいと思った。 ・福祉は一方的なものではなく、お互いに支え合うやりがいのある仕事だと思った。
<p>思い出に残っていることは利用者の方と一緒に休憩時間にトランプをしてとても楽しかったです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある方の「来てくれて嬉しい」の一言と、ぬり絵をいただいたこと。担当の方が(利用者さんは)何をしても仕事が早く人柄がよかった。社員さん、スタッフ、利用者さん、関わった人みんな素直で裏がなく大好きです。 ・福祉は温かい気持ちをこちらが頂ける場所だと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・一緒にプールで遊んだこと。水が苦手な子や得意な子もいて、水鉄砲で遊んだり、一緒に入ったりしてすごく楽しかった。 ・学校で知識を学ぶのと違い、自分でどんな職業科どんなことをするのかなどいろいろなことを学べ、体験できるのがボランティア活動だと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・自由に遊んでいい時間が一番思い出に残っています。子ども一人一人の個性がたくさん見れる時間だったし、成長の早さを一番感じられる時間でした。 ・色々なことが学べるボランティア活動になりました。
<p>子どもたちは可愛くて癒されるけど、体力が奪われていってかなり大変でした。食事の時、5歳ではなしが使えていたり、ありがとうと伝えられていて感動しました。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・毎日様々な活動があって子どもたちと楽しめたこと。 ・苦手なことを乗り越えられるものでした。
<p>2歳児のお子さんと様々な活動をして、ボール遊び、トランポリンなどで体を動かし、ルールを守って遊べたことが思い出です。自分で考えて行動し、人のために出来ることをすることだと感じました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びをしたこと。 ・自らの自主性を養える場所。
<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯を食べさせたこと。絵本を読み聞かせ、おむつ交換。 ・ボランティア活動は人の役に立つことが直接実感できるような場だと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ちっちゃい子たちが自分で手伝ってと言ってくれたり、おもちゃのゆずり合いをされていて、いいなと思いました。 ・ただ手伝うだけでなく、自分でできるように見守ることも大切だと分かりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・プール遊びにおいて、たくさんの生徒さんがいるため、1人の子に付きっきりするのではなく、みんなの水遊びを見守ることが必要になること。 ・ボランティア活動をすることで、学べる事や学んで得るものがたくさんあると感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が自分たちのことを頼ってくれたのがすごくうれしくて思い出に残っています。 ・ボランティア活動は誰かのために何かをすることの楽しさを学べるもの。
<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子たちとどうもろこし畑でどうもろこしを取ったこと。 ・ボランティア活動はその職の事を知るためのものであると感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・遊びに誘ってもらったり、話しかけてくれたこと。 ・ボランティア活動は、自分自身の成長に繋がり、自分の進路について考える貴重な経験になるものだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の現場が人手不足であることを肌で強く感じました。 ・様々なことが体験できる素晴らしい機会だと感じたので、また参加したいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方とのかかわり方が思い出に残りました。 ・支え合っていくものだと感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・園児たちとふれあいながら一緒に遊んだことが一番思い出に残っている。 ・ボランティア活動は自分の意志で他人を助けようと思い、お互いに支え合うことだと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活では絶対に体験の出来なかった、保育園での仕事や園児と達とのふれあい。 ・こういった活動を通して見聞を広めて、経験値を留めることができるのは、とても良いことだと思うのでボランティア活動に参加するのはとても大事なことだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・課題の説明を相手にわかりやすく伝えることの難しさを改めて感じました。 ・今回の体験を”楽しかった””勉強になった”で終わらせずに、これからの生活や進路に生かして将来につなげ、貢献できる人になりたいと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の明るさと先生方の暖かさに居心地の良さを感じました。めりはりがあり、愛情のある接し方に尊敬しています。 ・人としても成長でき、学ぶことも多かったので、ボランティアの輪を広げていきたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が一緒に遊ぼうと言ってくれていっしょに遊んだこと。ボランティアという形できたのですが、園の一員として迎え入れていただけているようで、すごく活動も楽しくて学ぶことも多くて居心地が良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の笑っている顔がとっても可愛かったです。 ・ボランティア活動は難しそうと思っていたけど、身近に感じる事ができたしとても楽しかったです。
<p>ふだん関わることの少ない人と関わったので、良い経験になりました。</p>
<p>人と関わる仕事だから気配ることが多く、とても大変ではあるけれどすごくやりがいを感じる仕事であると感じました。</p>
<p>読み聞かせや工作などの活動です。ボランティア活動ははじめてだったので、初めどのように接するのが良いのか悩んだりもしましたが、慣れると打ち解けることができ、利用者さんが笑顔になってくれる瞬間が嬉しかったです。</p>
<p>子どもたちがたくさんあそびに誘ってくれたことが、外であそんでいる時の子どもの笑顔が印象に残っている。</p>

⑨ご意見、ご要望等ありましたらご自由にお書きください。

内 容
活動を通して人の役に立つことの嬉しさや臨機応変に動くことの大切さなど多くのことを実感しました。この活動を通して学んだことを今後の生活、社会人になってからも生かしていきたいです。また機会があれば参加していきたいです。コロナ禍でお忙しい中ボランティアを受け入れてくださり本当にありがとうございました。
間違いをきちんと教えてあげることも大切なことだと改めてわかった。コロナが落ち着いて、子ども達と直接関われるようになった時には、たくさん楽しませてあげたいと思う。
夏休み以外にもボランティア活動はできますか？
半日でしたがありがとうございました。
コロナ禍の中、このような場を設けていただいて感謝します。絶対に将来の夢に生かします。いい方たちと出会えてよかったです。
またボランティアに行きたいです。できる日程があれば教えてください。
とても勉強になりました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。
貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
専修学校などの高等科のある高校へのヘルプメイト手帳の配布をお願いします。体験事業を増やしてほしいです。
今回このような機会を設けてくださり本当にありがとうございました。みんなができるようなことではない貴重な経験になりました。
アンケート⑦において、私は初めから就きたい職があるため福祉関係の職には就かないのでそういった枠を追加していただきたいです。
とても良い経験になって本当に保育士さんはすごいなと思いました。
終わってみると、1つの部署にがっつき関わりたかったです。今度機会があればお願いしたいです。初めてのボランティアがここで本当に良かったです。
来年もきたいと思うほど楽しかったです。
3日間大変お世話になりました。よい体験になりました。
コロナ禍の中、受け入れてくださりありがとうございました。
いつかまた時間があれば是非来たいです。
2日間貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。
すごく良い体験ができました。
2日間お忙しい中、ありがとうございました。
3日間、本当にありがとうございました。かわさき保育園の保育士の方々の姿を見て、たくさん学ぶことができました。

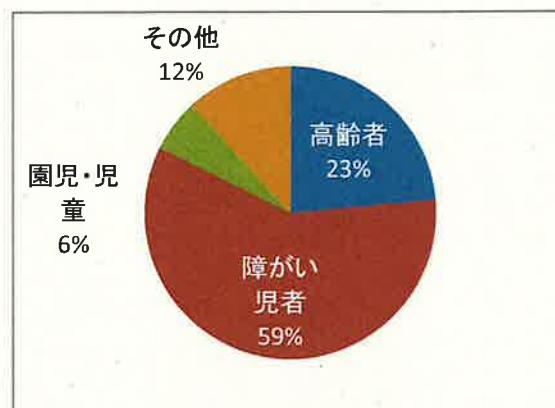
令和4年度冬季ボランティア体験事業

■参加者事後アンケート集計<冬季実施分>
【短期・継続共通】

回答数	17
回答率	100%

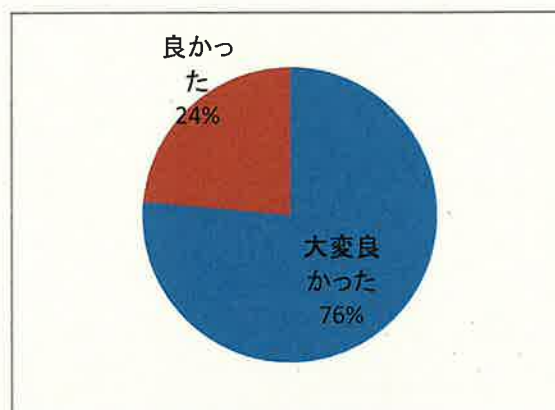
①活動先分野

項目	人数	割合
高齢者	4	24%
障がい児者	10	59%
園児・児童	1	6%
医療・保健	0	0%
NPO	0	0%
その他	2	12%
合計	17	100%



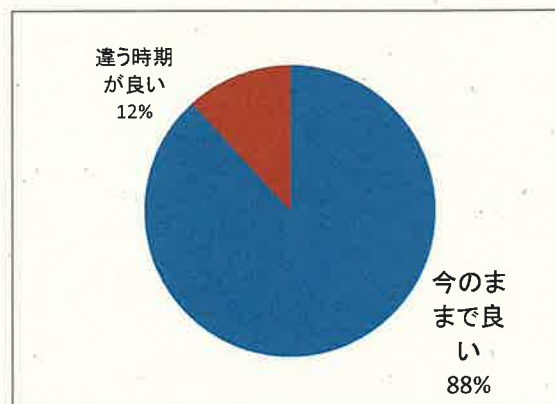
②活動先はいかがでしたか？

項目	人数	割合
大変良かった	13	76%
良かった	4	24%
あまりよくなかった	0	0%
よくなかった	0	0%
分からない	0	0%
無回答	0	0%
合計	17	100%



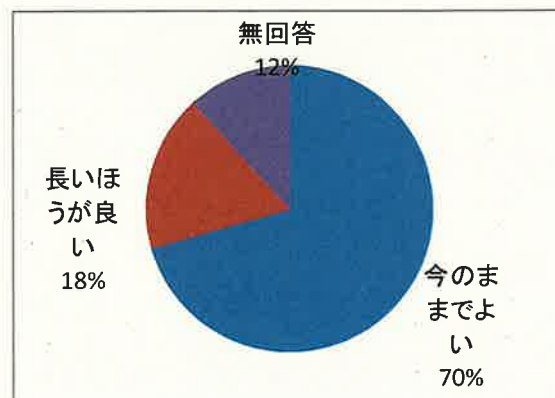
③活動の時期はいかがでしたか？

項目	人数	割合
今のままで良い	15	88%
違う時期が良い	2	2%
無回答	0	0%
合計	17	100%



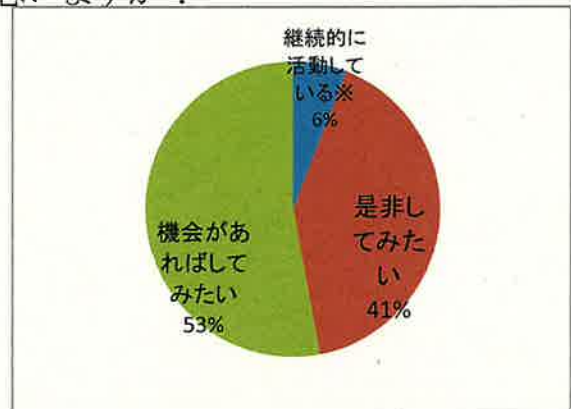
④活動日数はいかがでしたか？

項目	人数	割合
今のままでよい	12	71%
長いほうが良い	3	18%
短いほうが良い	0	0%
無回答	2	12%
合計	17	100%



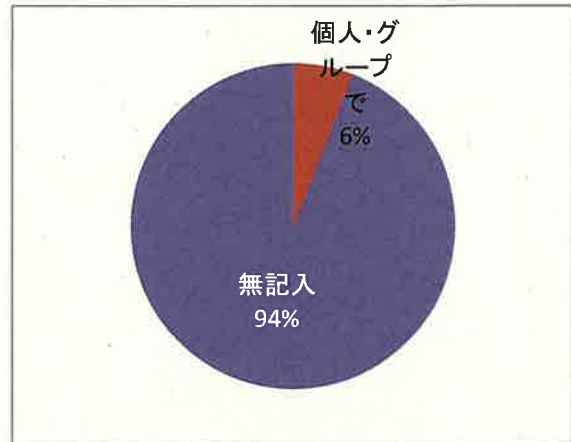
⑤これからもボランティア活動をしてみたいと思いますか？

項目	人数	割合
継続的に活動している※	1	6%
是非してみたい	7	41%
機会があればしてみたい	9	53%
活動したいとは思わない	0	0%
分からない	0	0%
無回答	0	0%
合計	17	100%



※継続的に活動しているの内訳

項目	人数	割合
部活動・クラブで	0	0%
個人・グループで	1	6%
両方	0	0%
無記入	16	94%
合計	17	100%



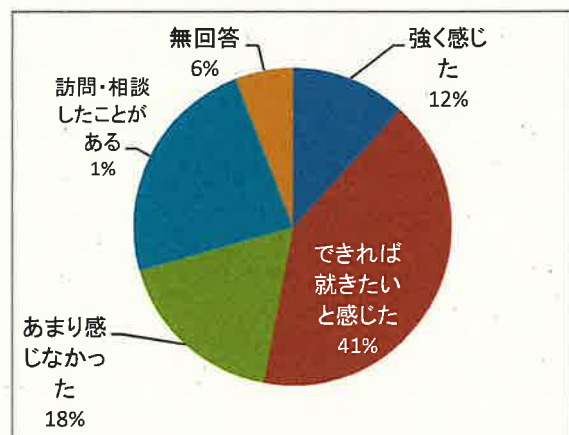
⑥活動を続けていく上で、あるいは、多くの方々に参加していただき、ボランティアの輪を広げていくためには、今後何が必要だと思いますか？（複数回答）

項目	人数	割合
情報提供	11	14%
体験の場の提供	13	16%
啓発活動	3	4%
経費の援助	2	3%
表彰や優遇制度	1	1%
小さいころからの福祉体験	2	3%
その他	0	0%



⑦体験を終えて将来、福祉関係の職業に就きたいと感じましたか？

項目	人数	割合
強く感じた	2	12%
できれば就きたいと感じた	7	42%
あまり感じなかった	3	18%
別の職業に就きたいと感じた	0	0%
その他	4	24%
無回答	1	6%
合計	17	100%



⑧体験を終えて一番思い出に残っていることはなんですか？また、あなたなりにボランティア活動や福祉とはどのようなものであると感じましたか？

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ただ教えるのではなく自分で考えるということを大切にしているのかなと思った。 ・いろいろ体験することにより、自分の可能性や、興味のあることに気付くことができると思う。
<p>福祉は疲れるイメージがあったが、体験してみると大変だが楽しいと感じた。</p> <p>意外とわいわいにぎやかな感じで楽しく活動して、その空間にいただけで楽しかった。話しかけてくれてありがたかった。</p>
<p>障がい者の方々とふれあえたことが楽しかった。みなさんがプロですごいと思った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしが全然何も会話をするのができなかったけれど好きな音楽は？など聞いてくれてとても話しやすく一日で仲良くなることができよかった。スタッフさんもととてもやさしくて親しみやすかった。 ・私なりですが、障がい者だ。この人は自分と違う人などというくり、そういう概念をなくすものではないのかなと思います。
<p>白ネギの出荷されるまでの一通りの工程で、様々な大きさのネギを協力して測ったり、手で皮をむいたりすることの大変さや、実際に店売りできる形にしわけた時の達成感、施設の方との会話がとても弾んで身になるものばかりでした。また、障がいがあってもなくても1人の人間として、特別視することなくお互いを分かり合っていることでも、悲しんでいる人が減ったり、不満を持っている人の解決になると思いました。</p>
<p>軽作業と食品加工で活動されている方で性格が違ったり、自分に合った活動をされていると感じた。3つの分野があって働きがいのあることをみつけるのは、とても良いと思いました。みなさん生き生きと仕事をされていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日目は緊張もありなかなか自主的に行動できず、帰宅後に少し落ち込みました。2日目は利用者さんに積極的にコミュニケーションをとることができました。 ・ボランティア活動することにより、良い社会勉強になったし自分の視野が広がりました。
<p>色々な分野の障がいを抱えている方と接したことで、今まで持っていた偏見とか、ネット等で知り難く感じていた情報とか、そんなことで勝手にわかっていた気になっていた分野のことについて自分で直に体験して得られたことが本当にたくさんありました。</p>
<p>普段障がいを持った方とふれあう機会がないため、自分の思うように接することができなかったが、徐々に活動をすすめたり、一緒に過ごすうちにお互い打ち解けられた時がとても嬉しかったです。一人一人を理解するまでに時間がかかると思っていたのですが、すぐ受け入れられて楽しく活動できました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の方からプレゼントをもらったこと。 ・自分のためでなく相手のために動くこと。損得無視の善行←良い行動と言いたかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・何をすれば相手は嬉しいと思ってもらえるのか、とても考えさせられるボランティアでした。 ・数多くの反省点と体験で短い期間でしたが自分の成長を感じられました。福祉を行うためにはより多くの体験が必要なのだと感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・短い期間だったが利用者さんとたくさん話をしたり、レクリエーションができてよかったです。 ・人のためだけではなく、自分のためにもなることだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残っていることは全部で、初めてすることがいろいろあったからです。 ・障がいをもった人と関わることがなかなかないので、いい体験になりました。楽しい3日間ありがとうございました。
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんといろんな会話をして関わることが一番思い出に残っています。 ・ボランティア活動は新たな体験や新しい人とのつながりができるものだと思います。また、ボランティア活動や福祉で一番大事なことはコミュニケーションだと感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションをとることが難しかった。 ・普段できない体験をすることができるので、積極的にしていくべきだと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの有無に関わらずみなさんが仲良く仕事をしていること。 ・人としゃべるときは声を相手に届くくらい出し相手の目を見ることの大切さに気付いた。

⑨ご意見、ご要望等ありましたらご自由にお書きください。

内 容
貴重な体験をありがとうございました。
この度は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。障がいのある方と交流するのが初めてで、どのように支援をしていくべきなのか試行錯誤の2日間でした。小学校の先生になるために今後も頑張りたいと思います。
利用者の成人の方も、児童さんも、初めて見る人だから怖かったりしただろうに、いっぱい関わってくれてすごく嬉しかったです。本当にありがとうございました。
給食がとっても美味しかったです。みなさんがニコニコ楽しそうに過ごしていて私もその輪に入れて嬉しかったです。ありがとうございました。
参加して心からよかったと思います。

令和4年度ボランティア体験事業受入施設アンケート

記入施設名： _____

※該当のものにレ印を、また感想、意見等を御記入ください。

- ①本事業への受入状況についておたずねします。
 毎年受入 条件や内容によって受入 初めて受入
- ②受入の期間はいかがでしたか？
 今のままで良い 違う時期が良い（具体的に： _____）
- ③今回、ボランティアを受入した理由についておたずねします。
 社協からの依頼
 ボランティアを体験してもらいたいため
 ボランティアを受け入れることで地域社会へ貢献したいため
 施設の利用者やボランティアの対象者との交流につながるため
 施設・団体の理解促進のため
 その他（ _____ ）
- ④参加意欲など個人差はありますが、総合的に判断すると、貴施設・団体にとってボランティアを受け入れてみていかがでしたか？
 大変よかった よかった あまりよくなかった
 よくなかった その他（ _____ ）
- ⑤今後も「ボランティア体験事業」の参加者を受け入れていただけますか？
 受け入れる予定 検討したい 受け入れたくない
- ⑥貴施設・団体には、ボランティアの受入担当者がいますか？
 常時担当者あり 受入時のみ担当者設置 いない その他（ _____ ）
- ⑦ボランティアの受入にあたり、ボランティア受入担当者との役割分担は、どうされていますか？
 すべてボランティア受入担当者が対応
 ボランティア受入担当者がオリエンテーション、活動説明は直接関わる職員
 その他（ _____ ）
- ⑧貴施設・団体では、ボランティア受入担当者への研修を行っていますか？
 内部研修 外部研修 行っていない
- ⑨貴施設・団体では、職員のボランティア受入に対する方針の理解はいかがですか？
 全員理解 一部職員のみ理解 あまり理解されていない

令和4年度ボランティア体験事業受入施設アンケート

記入施設名： _____

※該当のものにレ印を、また感想、意見等を御記入ください。

- ①本事業への受入状況についておたずねします。
 毎年受入 条件や内容によって受入 初めて受入
- ②受入の期間はいかがでしたか？
 今のままで良い 違う時期が良い（具体的に： _____）
- ③今回、ボランティアを受入した理由についておたずねします。
 社協からの依頼
 ボランティアを体験してもらいたいため
 ボランティアを受け入れることで地域社会へ貢献したいため
 施設の利用者やボランティアの対象者との交流につながるため
 施設・団体の理解促進のため
 その他（ _____ ）
- ④参加意欲など個人差はありますが、総合的に判断すると、貴施設・団体にとってボランティアを受け入れてみていかがでしたか？
 大変よかった よかった あまりよくなかった
 よくなかった その他（ _____ ）
- ⑤今後も「ボランティア体験事業」の参加者を受け入れていただけますか？
 受け入れる予定 検討したい 受け入れたくない
- ⑥貴施設・団体には、ボランティアの受入担当者がいますか？
 常時担当者あり 受入時のみ担当者設置 いない その他（ _____ ）
- ⑦ボランティアの受入にあたり、ボランティア受入担当者との役割分担は、どうされていますか？
 すべてボランティア受入担当者が対応
 ボランティア受入担当者がオリエンテーション、活動説明は直接関わる職員
 その他（ _____ ）
- ⑧貴施設・団体では、ボランティア受入担当者への研修を行っていますか？
 内部研修 外部研修 行っていない
- ⑨貴施設・団体では、職員のボランティア受入に対する方針の理解はいかがですか？
 全員理解 一部職員のみ理解 あまり理解されていない

■受入施設アンケート集計<夏季実施分>

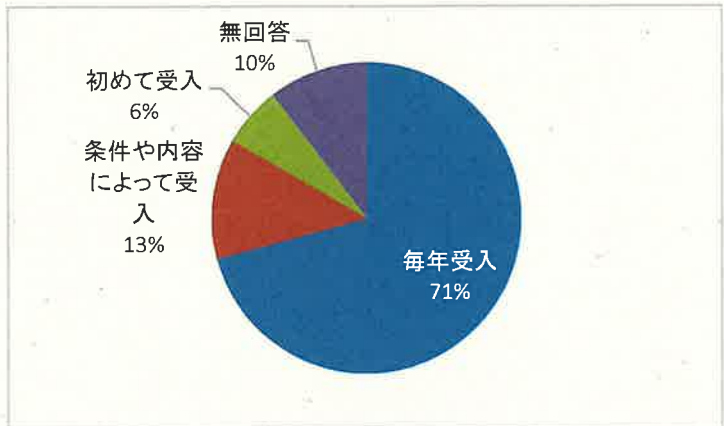
【短期・継続共通】

短期:47 継続:4

施設数	51施設
回答率	94%

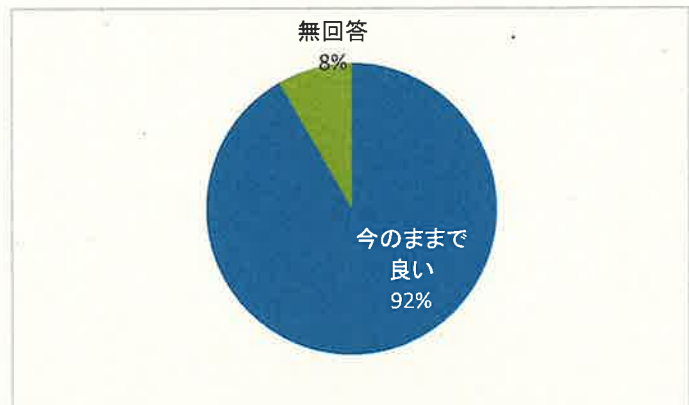
①本事業への受入状況についておたずねします。

項目	回答数	割合
毎年受入	34	71%
条件や内容によって受入	6	13%
初めて受入	3	6%
無回答	5	10%
合計	48	100%



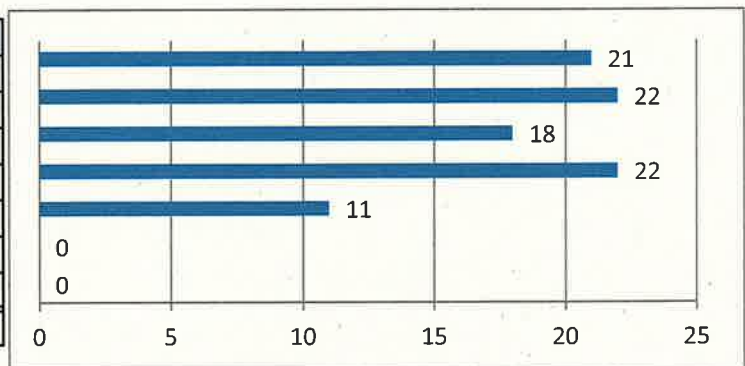
②受入の期間はいかがでしたか？

項目	回答数	割合
今のままで良い	44	92%
違う時期が良い	0	0%
無回答	4	8%
合計	48	100%



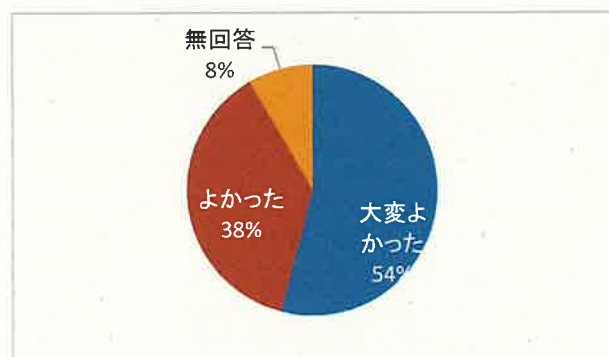
③今回、ボランティアを受入した理由についておたずねします。(複数回答可)

項目	回答数	割合
社協からの依頼	21	22%
ボランティアを体験してもらいたいため	22	23%
地域社会に貢献したいため	18	19%
施設の利用者との交流につながるため	22	23%
施設の理解促進のため	11	12%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	94	100%



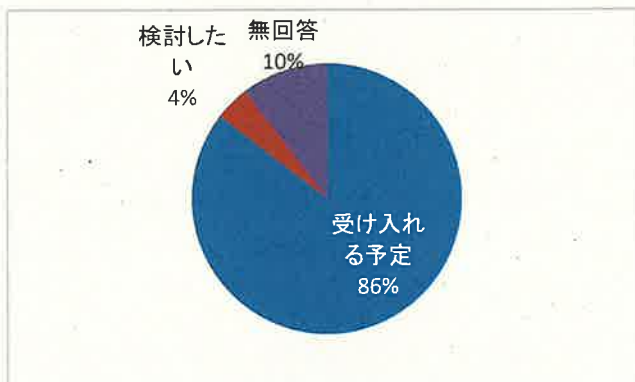
④参加意欲など個人差はありますが、総合的に判断すると、貴施設にとってボランティアを受入れてみていかがでしたか。

項目	回答数	割合
大変よかった	26	54%
よかった	18	38%
あまりよくなかった	0	0%
よくなかった	0	0%
その他	0	0%
無回答	4	8%
合計	48	100%



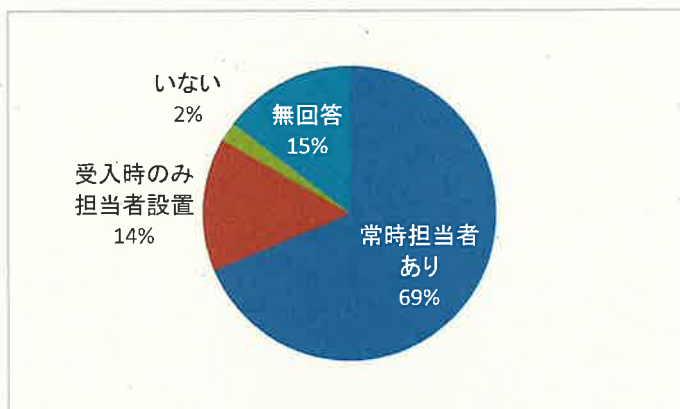
⑤今後も「ボランティア体験事業」の参加者を受け入れていただけますか？

項目	回答数	割合
受け入れる予定	41	85%
検討したい	2	4%
受け入れたくない	0	0%
無回答	5	10%
合計	48	100%



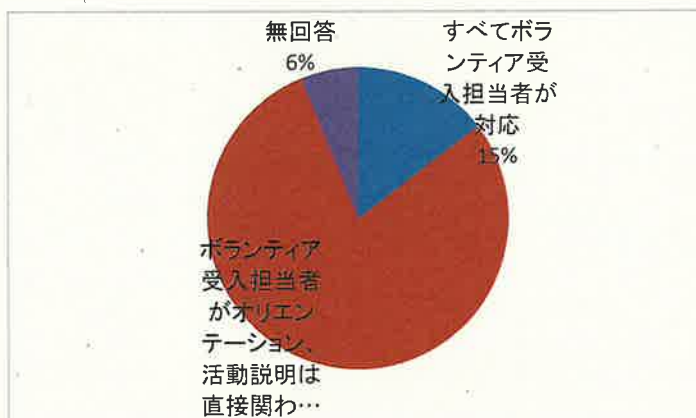
⑥貴施設には、ボランティアの受入担当者がいますか？

項目	回答数	割合
常時担当者あり	33	69%
受入時のみ担当者設置	7	15%
いない	1	2%
その他	0	0%
無回答	7	15%
合計	48	100%



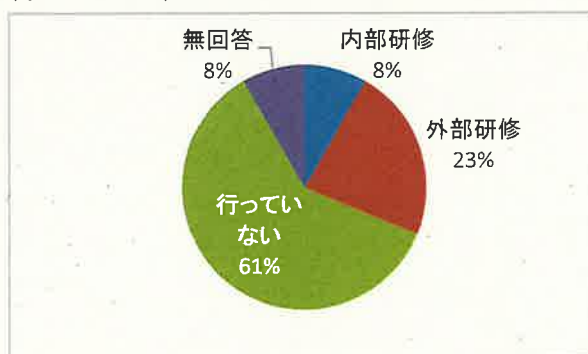
⑦ボランティアの受入にあたり、ボランティア受入担当者と他の職員の方との役割分担は、どうされていますか？

項目	回答数	割合
すべてボランティア受入担当者が対応	7	15%
ボランティア受入担当者がオリエンテーション、活動説明は直接関わる職員	38	79%
その他	0	0%
無回答	3	6%
合計	48	100%



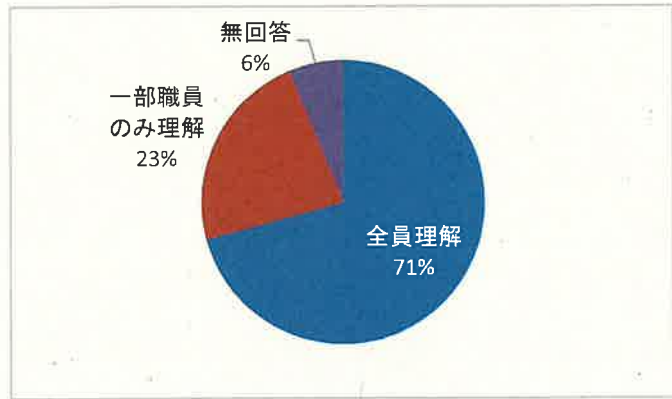
⑧貴施設では、ボランティア受入担当者への研修を行っていますか？

項目	回答数	割合
内部研修	4	8%
外部研修	11	23%
行っていない	29	60%
無回答	4	8%
合計	48	100%



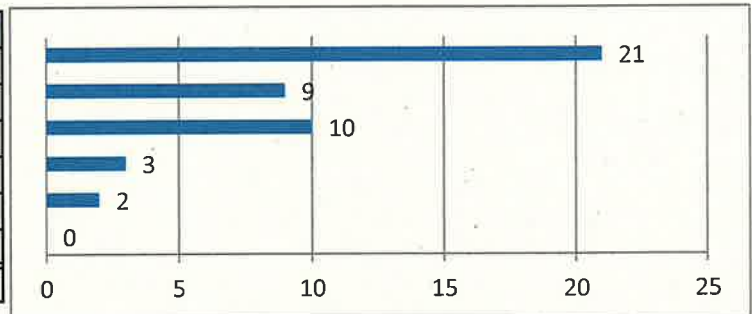
⑨ 貴施設では、職員のボランティア受入に対する方針の理解はいかがですか？

項目	回答数	割合
全員理解	34	71%
一部職員のみ理解	11	23%
あまり理解されていない	0	0%
無回答	3	6%
合計	48	100%



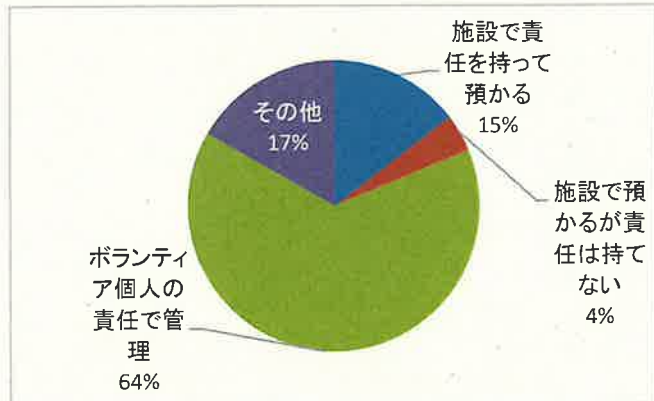
⑩ 貴施設では、ボランティアの活動状況をどのように共有していますか？（複数回答可）

項目	回答数	割合
毎日の申し送り	21	44%
文章化したものを職員配布	9	19%
事務室等掲示	10	21%
行っていない	3	6%
その他	2	4%
無回答	3	6%
合計	48	100%



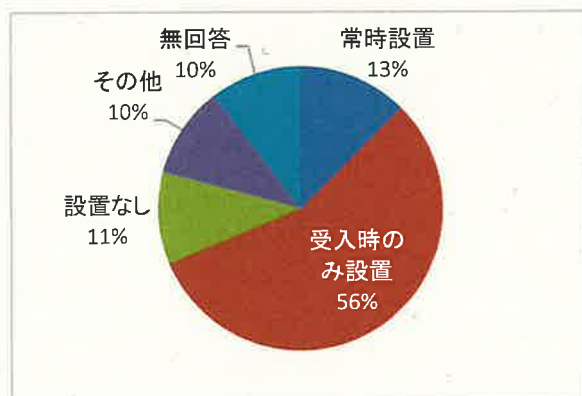
⑪ 受入期間中のボランティアの貴重品管理は、どうなされていますか？（複数回答可）

項目	回答数	割合
施設で責任を持って預かる	7	15%
施設で預かるが責任は持てない	2	4%
ボランティア個人の責任で管理	31	65%
その他	8	17%
無回答	0	0%
合計	48	100%



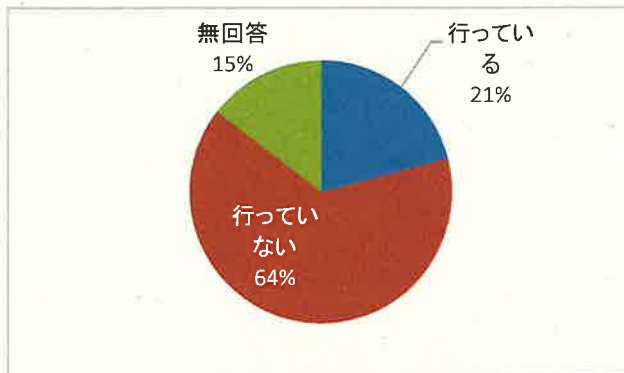
⑫ 貴施設には、ボランティアの控室または休憩室がありますか？

項目	回答数	割合
常時設置	6	13%
受入時のみ設置	27	56%
設置なし	5	10%
その他	5	10%
無回答	5	10%
合計	48	100%



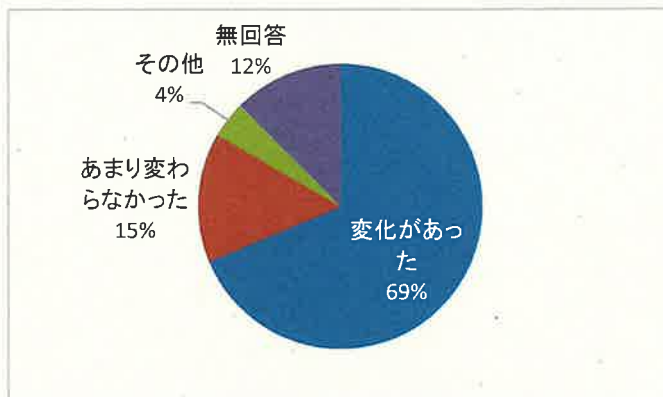
⑬ 貴施設で独自にボランティア募集を行っていますか？

項目	回答数	割合
行っている	10	21%
行っていない	31	65%
無回答	7	15%
合計	48	100%



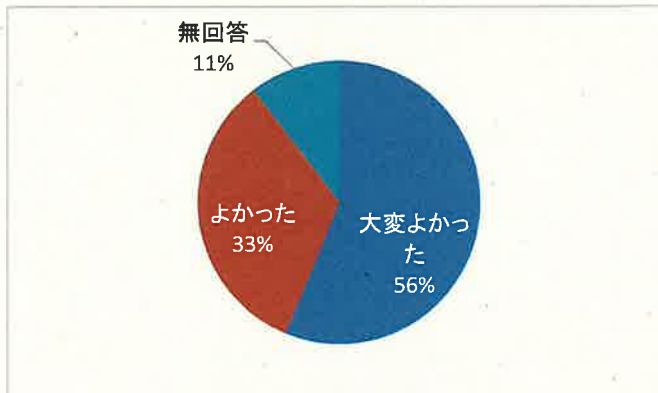
⑭ ボランティアを受け入れてみて、施設利用者に何か変化がありましたか？

項目	回答数	割合
変化があった	33	69%
あまり変わらなかった	7	15%
その他	2	4%
無回答	6	13%
合計	48	100%



⑮ 総合的に見て、活動中のボランティアの態度等についていかがでしたか？

項目	回答数	割合
大変よかった	27	56%
よかった	16	33%
あまりよくなかった	0	0%
よくなかった	0	0%
無回答	5	10%
合計	48	100%



⑭ボランティアを受け入れてみて、施設利用者に何か変化がありましたか。

内容	
高齢者施設	
変化があった	<p>ボランティア学生、初日は不安そうな顔であったが、最終日には笑顔で利用者との会話等楽しかったと発言あり。</p> <p>短期間でしたが、お互い挨拶する様子が伺えました。</p> <p>コロナ禍で近隣の小中学生との交流や、園児との交流が出来ていない中、外部からのボランティアの方々との交流にて会話や活気が確認できた。</p> <p>ボランティアできている学生が職員の家族でもあったため利用者の方も話しかけやすく、利用者の方から話しかけられることが多かった。</p> <p>ボランティアさんご利用者でゲームをしている場面では、ご利用者の方が熱中され、勝負がつくまで帰らせんとボランティアさんを引き止める事がありました。</p> <p>施設(大型)のイメージが少し変わった。小規模の高齢者施設は初めてで元気な方が比較的多く特養など大型の介護度の高い(車椅子・寝たきりなど)施設との違いが分かったと話されていた。</p> <p>本来は直接利用者さんと関わっていただきたかったが、コロナの状況により現状は難しい状況。今回は様々な体験をおして利用者さんの視点に立って体験して頂いた。</p> <p>コロナ禍で外部ボランティアが全くなかったので利用者様には大変好評でした。若い世代との交流は刺激になりました。</p> <p>祖父母と孫のような関係性で双方が笑顔で関わっていた。</p> <p>お話し好きな入所者が若い高校生ボランティアさんとたくさん話ができ元気づいたようでした。</p> <p>利用者様がとても喜んだ。</p> <p>介護に関心がある高校生に意欲的に指導する若手職員が居たこと。</p> <p>利用者様が高校生に興味を持たれ、会話に熱心になられていた。</p>
あまり変わらなかった	<p>特に変化はなかった。私自身初めての受け入れ担当でしたので、なかなかスムーズに対応することができずボランティアの方に申し訳なかったです。</p> <p>コロナ対応により1日のみの受入れであった。通所で受入れ関わった利用者は大変喜ばれていた。</p>
障がい者施設	
変化があった	<p>ボランティア対象者がボランティアをされた後、今後の人生を考える上で大変参考になったと非常に感じておられた。</p> <p>ボランティアさんが障がいを持った方に対するマイナスのイメージが変わり、積極的に関わりを持つとされていた。</p> <p>施設利用者の方の気分転換、話し相手となって頂いた。行事にも参加して頂き行事ににぎあいが出来た。</p> <p>13:30～15:30の2時間活動を共にして、一緒に会話をしたり、笑ったりする姿をたくさん見せていただきました。利用者さんの自己アピール、私と一緒になど会話も聞かれ、来られるのを楽しみにしている様でした。</p> <p>緊張されていましたが、しっかりご利用者の方とも関わっておられ、ご利用者も楽しそうにされていました。</p>
その他	1日のみの受け入れだったので、変化を感じることはできなかった。
児童施設	
変化があった	<p>ボランティア等、外部の方が来られると、子ども達は一緒に遊んでもらえる事を喜び、一緒に遊べることを楽しみに登園する姿も見られます。</p> <p>実際に子どもと接していく中で子どもへの言葉かけが増えたり可愛いという気持ちが強くなったよアンケート用紙を見た際、将来福祉関係の職業に就きたいと感じた方が大半だったので、将来について考える際にひとつの経験になったのではないかと感じた。</p> <p>感想を聞くと、「とても楽しかった」「もったいなかった」との話を聞くことができ、保育士の仕事に関心を持ってくれたようでよかったです。</p> <p>お互いが刺激となって交流する楽しさを感じられた。保育士の仕事内容がわかり、視野が広がった様子だった。</p> <p>保護者以外の人と少しずつでも関わろうとする姿が見られるようになってきた。</p> <p>”身近なお姉さん”の感覚で子どもたちも親しみをもって関わっていました。傍で寄り添ってくれるお姉さんの存在が子ども達も心地よくとても嬉しそうな表情が多く見られていました。</p> <p>お兄さん、お姉さんに会いたくて登園を楽しみにしている。</p>

	<p>子どもがボランティアの学生さんとの交流をとっても楽しみにしており、朝来られると”お兄ちゃん””お姉ちゃん”と囲む姿があった。実際に保育業務を経験され、想像以上に大変だったと振り返りをされていた。</p> <p>普段関わることのできない人との交流が持て、子どもたちも喜んで積極的に活動できました。</p> <p>夏休みの学童の活動後、以前はすぐ自宅へ帰ってしまう子どもボランティアの学生さんと一緒にあそんでおり、ボランティアの期間の後も他の子と一緒に遊ぶ姿が見られるようになったのは今回の関りがあったからだと感じます。</p> <p>人と関わる仕事の大変さを知ったが、やりがいのある仕事であると感じたようであった。看護師を目指しているので役立つと感じているようだった。</p>
あまり変わらなかった	<p>大きな変化ではなかったですが、ボランティアの方より、保育への興味が出たような言葉が聞かれました。保育への関心につながり良かったです。</p> <p>ボランティアさんが来られることを毎週楽しみにしていて、保育室に入られると喜び、折り紙をしたりして一緒に過ごしていた。</p>
その他	<p>コロナの感染者が急増していたので、子どもとの接触は最小限にしてもらい、清掃活動、保育準備をしてもらいました。</p>
ボランティア団体	
変化があった	<p>活動を重ねる中でやりがいや活動の必要性を学んでいただいた。日に日に集中力が増し、作業効率が上がっていた。</p> <p>ボランティアに高校生が来てくれるということの理解が強くなった。</p>

⑮総合的に見て、活動中のボランティアの態度についていかがでしたか？

内容	
高齢者施設	
大変よかった	一人一人の利用者の方に話をすることができていました。口調もやさしく、態度も良かったです。ご利用者さんの皆さんへも明るく元気でそれでいて丁寧に接しておられました。積極的に動いてくれる方々でした。将来的に働くことをイメージされている方々ばかりでしたので、良かったのではないかと。あいさつもしっかりされていて好印象をもった。礼儀正しく、あいさつもしていた。あいさつもしっかりでき、前向きな姿勢が良かったです。礼儀正しく好感が持てました。意欲的でご本人も楽しんで取り組んでくださり良かったです。笑顔で一緒に楽しんでくれた。コロナ感染対策もやりながら、熱心に取り組んでもらった。
よかった	ボランティア内容が作業、コミュニケーション等、職員不足の中、積極的に行ってもらえた。挨拶や返事、礼儀について説明してもらいましたが、素直に受け入れてもらえていました。元気に積極的に多くのご利用者とのコミュニケーションを図って頂いた。しっかりと挨拶、会話が出ほとんどの人が初日～2日目は緊張もありなかなか積極的に動けなかったようですが、それ以降は慣れてこられて頑張って活動されていました。慣れない環境で大変だったと思いますが、笑顔も見られたので良かったと思います。コロナ感染対策も理解し、頑張っていたいただきました。
障がい者施設	
大変よかった	まじめに明るく取り組まれていたと思う。積極的にコミュニケーションをとっておられた。利用者さんの目線で話をして頂いたり、色々な方に関わってもらえて良かった。皆さん前向きに取り組まれました。来所時、退所時、スタッフへの挨拶できていた。利用者へは優しく接していた。工作など利用者、スタッフと一緒に楽しんでいた。初めてのボランティア体験との事で、初めは緊張されている様子でしたが、本人なりに積極的にご利用者と関わろうと関わろうとされていて良かったです。
よかった	一生懸命に取り組んでいた。
児童施設	
大変よかった	子ども達に積極的に声をかけたりと関わってくれました。ボランティアの態度も礼儀正しかったです。「何かすることはありますか？」とボランティア参加者から言葉が出た。また、こちらがお願いする作業についても快く行っていた。草取りや窓拭きなどの清掃活動もやりがいを感じながら作業されていて、仕事も丁寧に良かったと思います。職員の指示に従い、意欲的に活動しておられました。始終笑顔で穏やかにやさしい口調で子ども達に接してくれていました。園からの要求や話にも素直に受け入れてくださり助かりました。自ら積極的に声をかけ動いてくれた、どんな仕事も快く引き受けてくれた。きちんと挨拶ができ、子どもたちにも笑顔で声をかけていた。頼んだ仕事に真面目に取り組んで毎日楽しくボランティア活動ができ、保育者の姿を真似して取り組もうとしていた。「〇〇しましょうか」と職員に自ら声をかけていたり、子どもに自ら話しかけ積極的な姿が見られた。緊張しながらも、子ども達とふれあい楽しく過ごせるよう努力しておられました。また、保育士の仕事も手伝っていただき、職務内容の理解にも努めておられました。積極的に活動されていました。もう少し元気の良いあいさつができると良いと思いました。オリエンテーションでお願いした事を意識しながら一生懸命に子どもと関わったり、保育補助をしてくださったりと意欲的に携わっていただきました。一点、最初に提出していただく健康チェックシートを紛失され提出しただけなかった学生さんがおられた事は残念でした。少し緊張はしておられたようですが、子どもたちと会話を交わしたり、笑顔で関わっておられ施設への質問ややってみたいことの提案等、もっと積極的に意見を出してくれても良かったかなと思います。子どもたちに丁寧に関わっておられ、言葉かけも優しく、子どもたちとよく関わり、遊ばれていた。態度も明るく良かった。
よかった	
ボランティア団体	
大変よかった	暑い中での活動でしたが、集中して活動いただき、除草活動が大変捗りました。礼節も正しく受け入れる側としても有意義な時間を過ごせました。参加者全員文句なしの素晴らしい生徒でした。

⑯全体を通しての御意見、参加者のよかった点やよくなかった点、社協に期待することなど、御自由にお書きください。

内 容
高齢者施設
予定日の欠席が多かったことが気になった。コロナの時期でもあったので、体調不良の時は休むよう伝えていたが思った以上に欠席者があつた。こちらの配慮が足らなかったのか?と思います。
高齢者との交流を通して本人の進みたい職業の選択が増えたことが嬉しかったです。
今回新型コロナの感染状況が拡大されている中での受け入れであり、参加されるボランティアの方へは事前にPCR検査の依頼をし陰性確認をしてから参加して頂きました。活動中もマスク、フェイスシールドを着用していただきました。福祉施設でのクラスターも増えています。感染対策もボランティア→利用者への感染だけでなく、利用者→ボランティアへの感染対策も重要になってきていると感じました。
ボランティア対応で、勤務表を作成する前に日程調整を行いたい。具体的には毎月20日頃までに日程の情報をいただければ翌月の勤務表作成に間に合う。
高齢者分野にあまり関心がない方もおられました、「ありがとうと言ってもらえたのが嬉しかった」「名前を憶えてもらえて嬉しかった」等の感想が聞けました。少しでも高齢者分野に興味をもってもらえたらこちらも嬉しく思います。今回の受け入れで1名、活動中にスマートフォンを持ち込んでスタッフに隠れて使用していた報告がありました。とても残念に思いましたので再度注意喚起をお願いします。活動の2、3日前に事前打ち合わせの電話をしてこられる方もいたので、早めの呼びかけをお願いします。名札ですが、枚数が足りませんでした。それと、出来れば名札ケースも用意していただけると助かります。
コロナで思うような体験をしていただけないのが心苦しい。貴重な経験を何かの形で活かしていただければと思います。今回のボランティアの方は、今後福祉系学部のある大学へ進学を考えておられ、そのような若い方に施設や現場を知ってもらえてお互いにとって良い体験となりました。ありがとうございました。
障がい者施設
1名は7月中旬に辞退され、1名の受け入れだったが、コロナ感染者の急増で1日しか活動日を設定することができず、ボランティアの方に申し訳なかったと思っています。
たくさんのボランティアさんが来てくださるのでとてもありがたいと思っております。
ボランティア参加予定だった学生が別の施設へ行かれ、自宅にもどった際に気分不良となり中止となってしまった。ボランティア施設の地図など配布があればいいかと思います。(希望者のみでも)
次回をお願いします。
コロナ禍ということで、短期体験は中止とした。決まっていた方々へ中止連絡時、残念です。行きたかったです。の声をいただき、こちらも残念に思いました。これからもボランティア受入れをしたいと思います。ボランティア体験から福祉の仕事へ興味を持っていただきたい!
児童施設
毎年ボランティア活動に意欲的な方が来られます。この活動を通して社会福祉について理解が深まればよいと思います。
将来つきたい仕事が多様な内容か知る良い機会だと思ったが、子どもにあまり興味がない方が保育園に来られる場合、少しづつそうだったので、本当に行きたい所でボランティアをされた方が良いのではと思いました。
新型コロナウイルスの感染者数が増加している中での受け入れだったため、受け入れるかどうかの判断が難しく感じた。その中でも、実際に施設の仕事を体験していただくことができ、こちらとしても嬉しく感じた。また、玩具の消毒や掃除などをしていただけたことで、園としてもありがたかった。
遠くから来られている学生さんもいたので、保育園に近い学生さんが良かったかもしれません。
突然のコロナ感染のひろがりに伴い、予定していたボランティアの3日間も初日、半日しかしていただくことができませんでした。大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。
毎年、受入れの意向を提出していましたが、希望者がなく今回初めて受入れをしました。新型コロナ感染症が急拡大していて心配しましたが実施できたことは何よりでした。園児と高校生(ボランティア)の交流の場を設定していただきありがとうございました。
ボランティア期間中、利用者の陽性が確認され、ボランティアさんも検査対象になった。検査対象になると、家族の仕事にも関係する場合があるということをまだ来ておられないボランティアさんに連絡し、家族と相談してから参加してもらうようにした。(やめられる方も1名あつた)
コロナ禍の中、5日間のボランティア期間が3日間になるなど十分な時間がとれず、こちらとしても残念な思いでした。自園では、子ども達にとって居心地のよい環境づくりに日々努めていますが、地域の方、身近な人たちとの関りは、子どもの育ちにとって、とても大切なことですので、これからもこのような機会を積極的に利用させてもらいた
保育教諭の人員確保が難しい中、ボランティアの学生さんにお手伝いいただき、とても助かりました。また、体験を通して「保育士になりたい!」と語っていただけ、大変うれしく思いました。ありがとうございました。
コロナの状況で子どもと関わるのが途中でできなくなり、ボランティアさんも戸惑われたと思う。状況により対応を変えざるをえなかったので申し訳なかった。
将来に向けて今回のボランティアに参加されている方もおられ、意欲的によかったと思います。施設の子どもたちにとっても年齢の近い安心して関われる学生さんとの経験は良いものだったと思います。ありがとうございました。
参加者の皆様、清潔感もあり、素直に対応されている方ばかりでよかったです。体調管理の方もしっかりと来ていただきありがとうございました。予定していた最終日にボランティアができず、アンケートを書いてもらうことができませんでした。申し訳ありません。
ボランティア団体
参加者全員がボランティアの主旨、目的をよく理解し、全日程とも精力的に活動いただきました。次年度以降も是非ボランティア体験の受け入れをさせていただきたいです。
どの団体にどの学校の学生がどれくらい参加しているのかを一覧にして共有してほしい。どんなボランティアに参加者が多いのかとかどの学校が積極的にボランティアしているのかとか学びたい。

■受入施設アンケート集計<冬季実施分>

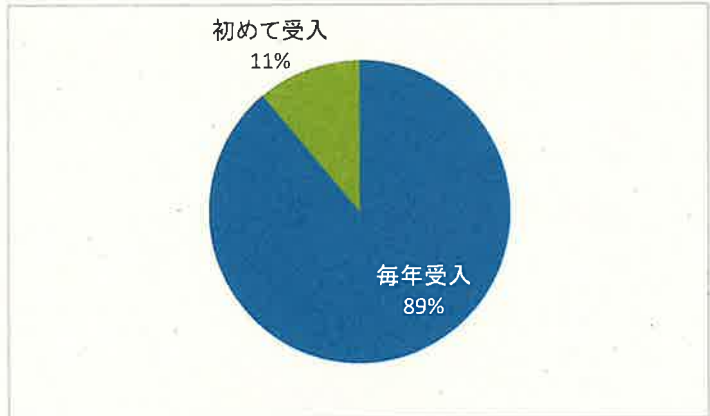
【短期・継続共通】

短期:8 継続:1

施設数	9施設
回答率	100%

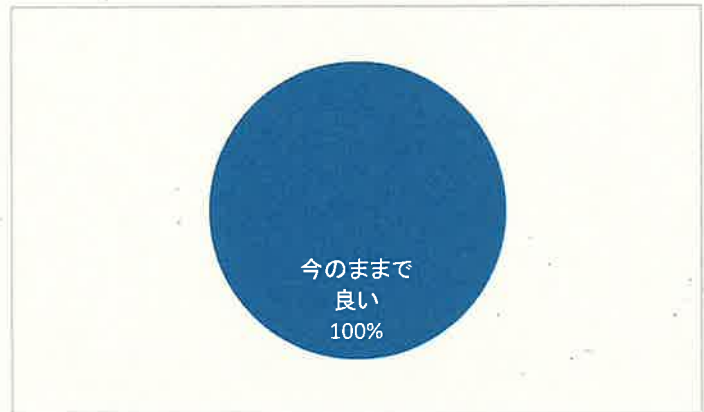
①本事業への受入状況についておたずねします。

項目	回答数	割合
毎年受入	8	89%
条件や内容によって受入	0	0%
初めて受入	1	11%
無回答	0	0%
合計	9	100%



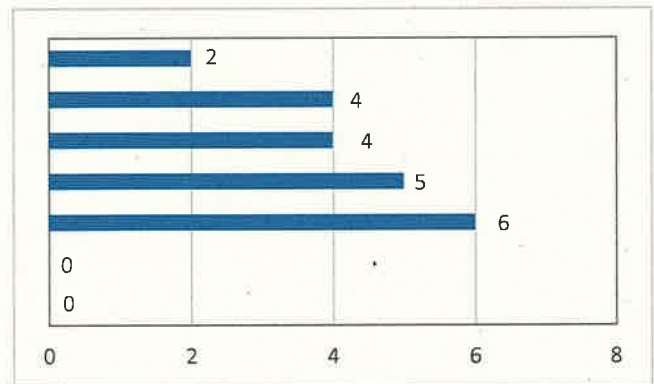
②受入の期間はいかがでしたか？

項目	回答数	割合
今のままで良い	9	100%
違う時期が良い	0	0%
無回答	0	0%
合計	9	100%



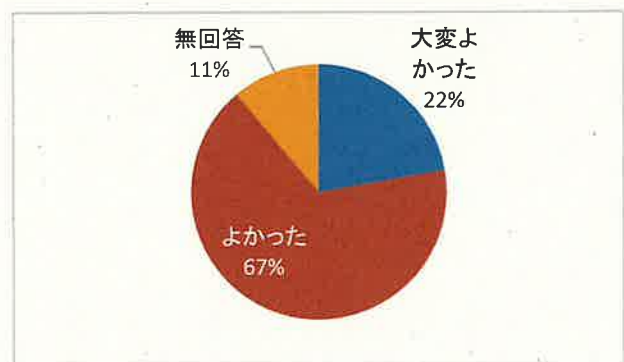
③今回、ボランティアを受入した理由についておたずねします。(複数回答可)

項目	回答数	割合
社協からの依頼	2	10%
ボランティアを体験してもらいたいため	4	19%
地域社会に貢献したいため	4	19%
施設の利用者との交流につながるため	5	24%
施設の理解促進のため	6	29%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	21	100%



④参加意欲など個人差はありますが、総合的に判断すると、貴施設にとってボランティアを受入れてみていかがでしたか。

項目	回答数	割合
大変よかった	2	22%
よかった	6	67%
あまりよくなかった	0	0%
よくなかった	0	0%
その他	0	0%
無回答	1	11%
合計	9	100%



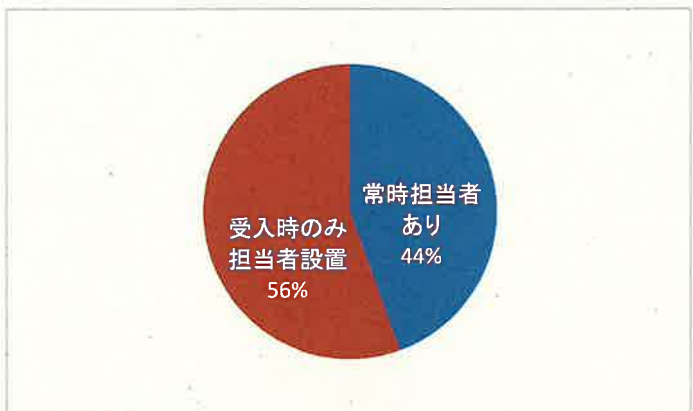
⑤今後も「ボランティア体験事業」の参加者を受け入れていただけますか？

項目	回答数	割合
受け入れる予定	9	100%
検討したい	0	0%
受け入れたくない	0	0%
無回答	0	0%
合計	9	100%



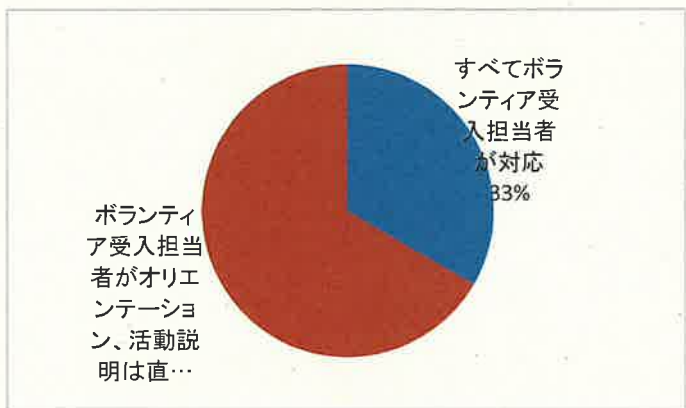
⑥貴施設には、ボランティアの受入担当者がいますか？

項目	回答数	割合
常時担当者あり	4	44%
受入時のみ担当者設置	5	56%
いない	0	0%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	9	100%



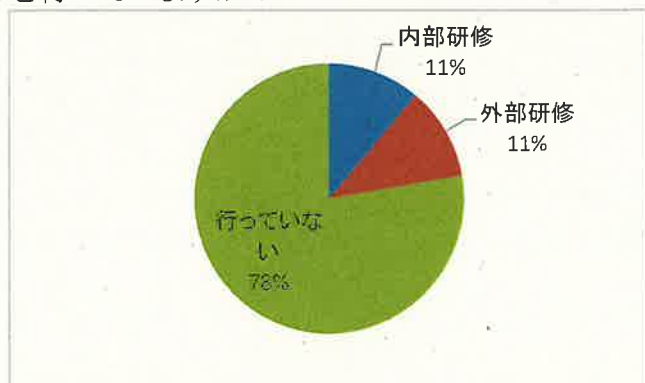
⑦ボランティアの受入にあたり、ボランティア受入担当者との役割分担は、どうされていますか？

項目	回答数	割合
すべてボランティア受入担当者が対応	3	33%
ボランティア受入担当者がオリエンテーション、活動説明は直接関わる職員	6	67%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	9	100%



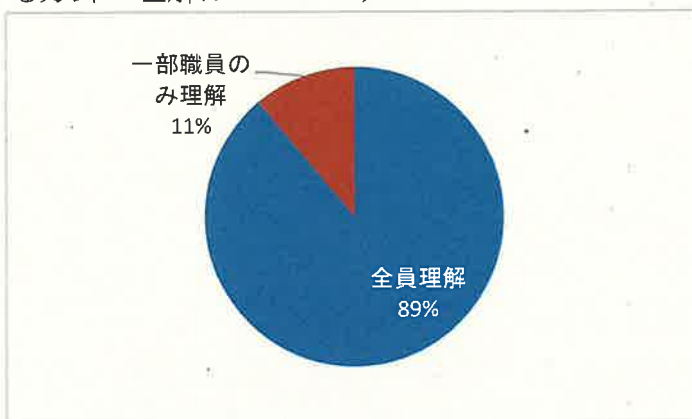
⑧貴施設では、ボランティア受入担当者への研修を行っていますか？

項目	回答数	割合
内部研修	1	11%
外部研修	1	11%
行っていない	7	78%
無回答	0	0%
合計	9	100%



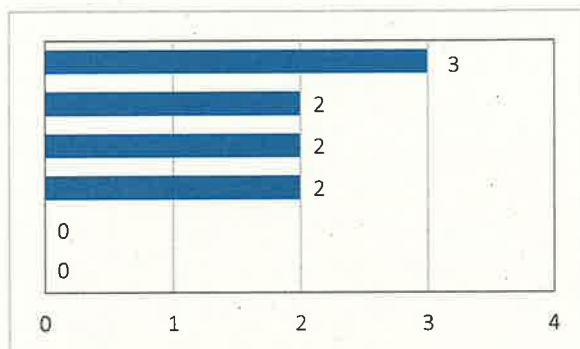
⑨貴施設では、職員のボランティア受入に対する方針の理解はいかがですか？

項目	回答数	割合
全員理解	8	89%
一部職員のみ理解	1	11%
あまり理解されていない	0	0%
無回答	0	0%
合計	9	100%



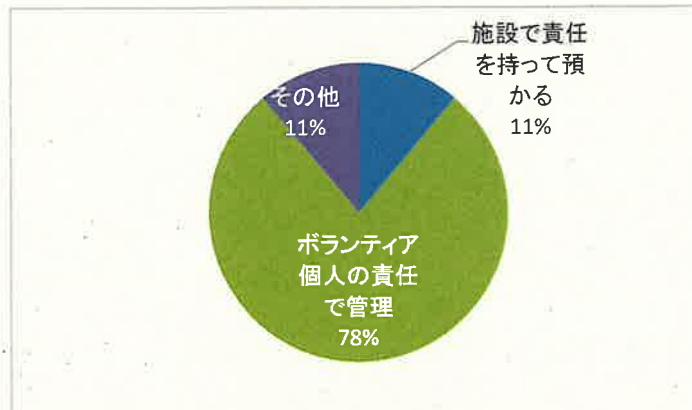
⑩貴施設では、ボランティアの活動状況をどのように共有していますか？（複数回答可）

項目	回答数	割合
毎日の申し送り	3	33%
文章化したものを職員配布	2	22%
事務室等掲示	2	22%
行っていない	2	22%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	9	100%



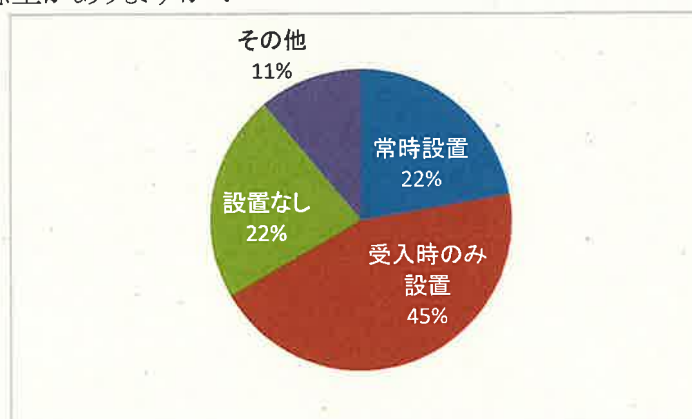
⑪受入期間中のボランティアの貴重品管理は、どうなされていますか？（複数回答可）

項目	回答数	割合
施設で責任を持って預かる	1	11%
施設で預かるが責任は持てない	0	0%
ボランティア個人の責任で管理	7	78%
その他	1	11%
無回答	0	0%
合計	9	100%



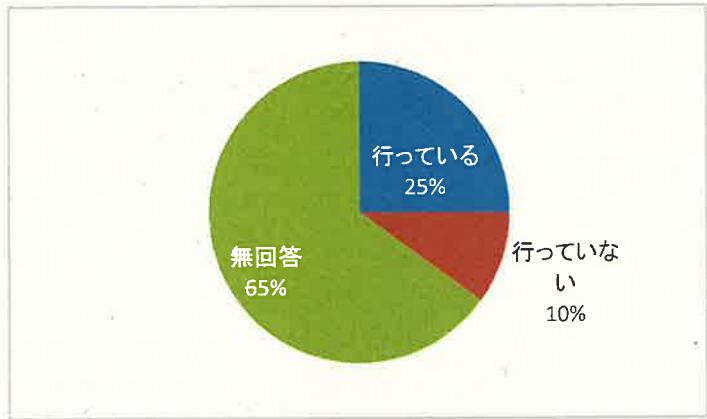
⑫貴施設には、ボランティアの控室または休憩室がありますか？

項目	回答数	割合
常時設置	2	22%
受入時のみ設置	4	44%
設置なし	2	22%
その他	1	11%
無回答	0	0%
合計	9	100%



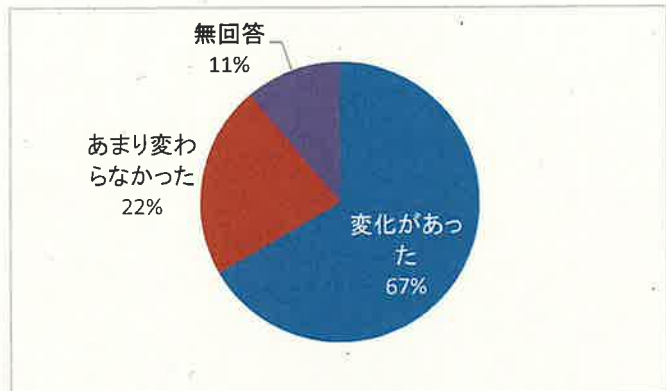
⑬貴施設で独自にボランティア募集を行っていますか？

項目	回答数	割合
行っている	5	25%
行っていない	2	10%
無回答	13	65%
合計	20	100%



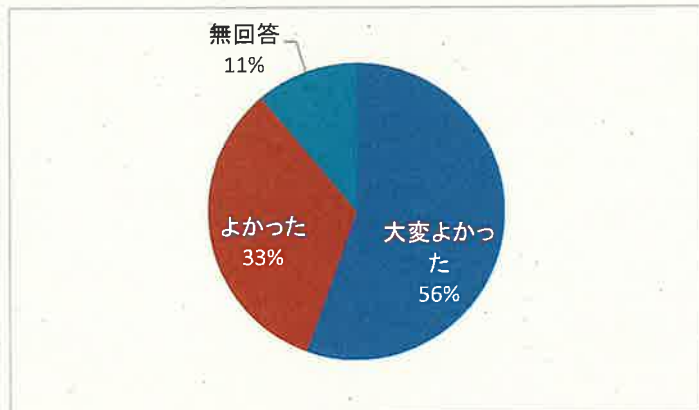
⑭ボランティアを受け入れてみて、施設利用者に何か変化がありましたか？

項目	回答数	割合
変化があった	6	67%
あまり変わらなかった	2	22%
その他	0	0%
無回答	1	11%
合計	9	100%



⑮総合的に見て、活動中のボランティアの態度等についていかがでしたか？

項目	回答数	割合
大変よかった	5	56%
よかった	3	33%
あまりよくなかった	0	0%
よくなかった	0	0%
無回答	1	11%
合計	9	100%



⑭ ボランティアを受け入れてみて、施設利用者に何か変化がありましたか。

内 容	
高齢者施設	
変化があった	子どもたちはお姉さんが大好きなのでみんながかかわって遊ぼうと寄ってくる姿にやさしく接してくれました。子どもたちとのふれあいの中で感じてもらったことがあったようでした。(かかわり方や子ども達の思いなど)
障がい者施設	
変化があった	皆が好意的に受け入れ楽しみにしています。 冬休み中の9:30～15:30、3日間2日間と短期間ではあるが利用者もボランティア受入れに慣れているので心待ちにしているようである。あいさつ、活動の中では一緒に会話をして笑顔が見られ、障がいを持った方に対するマイナスのイメージがなくなったかと思えます。積極的にコミュニケーションをとられる姿がよく見かけ、ボランティア後に「いい体験になった」と全員が話しておられ、ボランティアの方から今後もボランティアをさせてもらえないかという相談を受け、ボランティアをしたい気持ちが強まったと思うほど利用者支援を積極的にして下さる。
児童施設	
あまり変わらなかった	ボランティアのお姉さんが来られると、とても喜び、すぐに慣れ遊んでいた。
ボランティア団体	
あまり変わらなかった	受入れができなかった。

⑮総合的に見て、活動中のボランティアの態度についていかがでしたか？

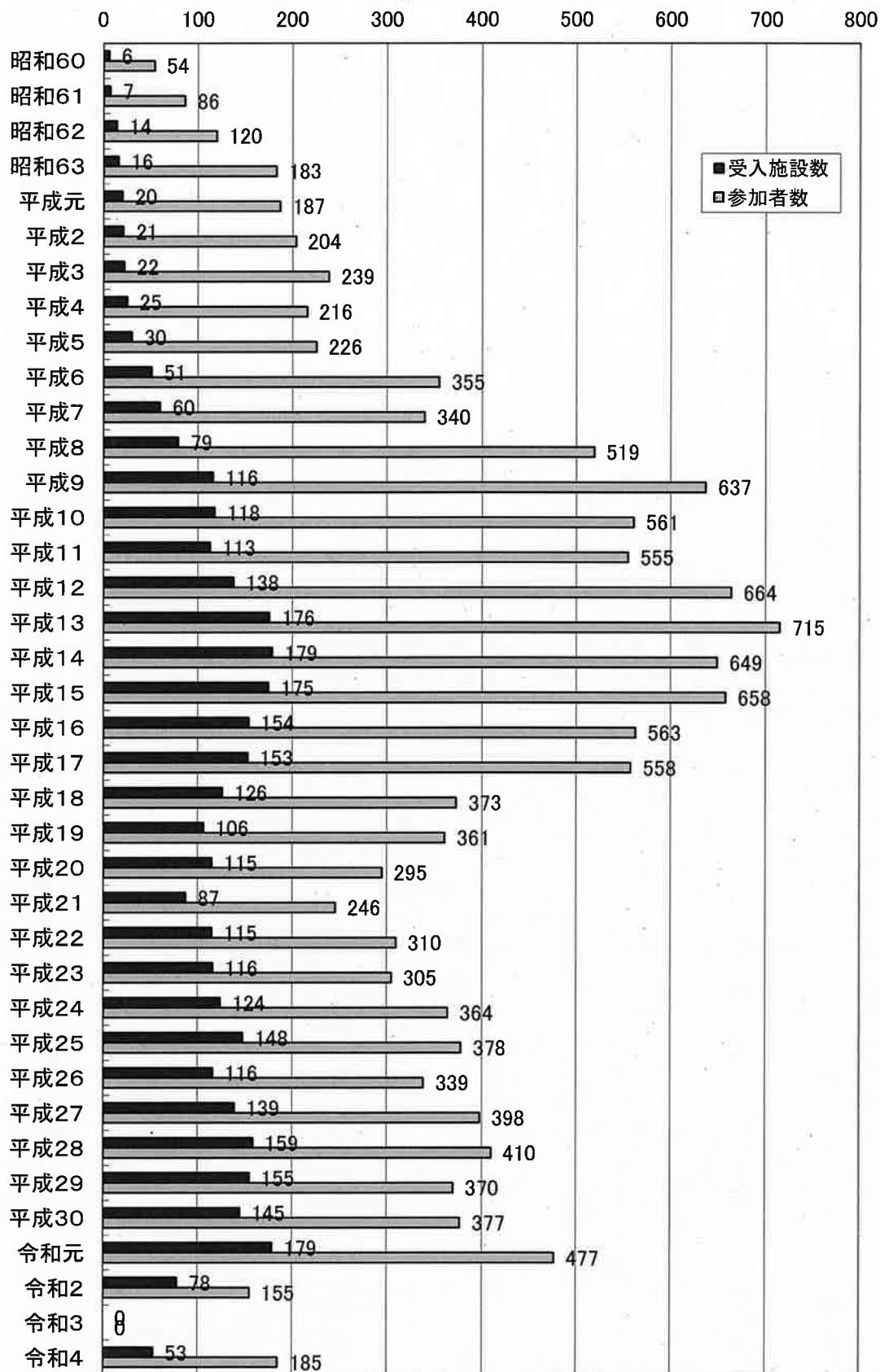
内 容	
高齢者施設	
大変よかった	一人一人の利用者の方に話をすることができていました。口調もやさしく、態度も良かったです。ご利用者さんの皆さんへも明るく元気でそれできて丁寧に接しておられました。積極的に動いてくれる方々でした。将来的に働くことをイメージされている方々ばかりでしたので、良かったのではないかと。あいさつもしっかりされていて好印象をもった。礼儀正しく、あいさつもしていた。あいさつもしっかりでき、前向きな姿勢が良かったです。礼儀正しく好感が持てました。意欲的でご本人も楽しんで取り組んでくださり良かったです。笑顔で一緒に楽しんでくれた。コロナ感染対策もやりながら、熱心に取り組んでもらった。
よかった	ボランティア内容が作業、コミュニケーション等、職員不足の中、積極的に行ってもらえた。挨拶や返事、礼儀について説明してもらいましたが、素直に受け入れることができました。元気よく積極的に多くのご利用者とのコミュニケーションを図って頂いた。しっかりと挨拶、会話が出来た。ほとんどの人が初日～2日目は緊張もありなかなか積極的に動けなかったようですが、それ以降は慣れてこられて頑張って活動されていました。慣れない環境で大変だったと思いますが、笑顔も見られたので良かったと思います。コロナ感染対策も理解し、頑張ってくださいました。同じ目線の高さでコミュニケーションをとっておられ笑顔で接していた。接遇もきちんとできていた。
障がい者施設	
大変よかった	挨拶もきちんとされ、積極的にボランティアの活動に取り組まれていた。挨拶もきちんとされ、積極的にコミュニケーションや利用者支援に取り組まれた。
児童施設	
よかった	今回のボランティア3人は初めての体験だったようですが、スタッフの指示に従って一緒になって利用者に関わることができていると思います。丁寧に取り組まれていた。態度も明るく、あいさつもしっかりとされていた。
ボランティア団体	
その他	コロナにより受け入れができなかった。

⑩全体を通しての御意見、参加者のよかった点やよくなかった点、社協に期待することなど、御自由にお書きください。

内 容
高齢者施設 今回4名の学生を受け入れる予定でしたが、3名は体調不良のため中止となりました。コロナ禍ではありますが、ボランティアとして外部の方を受け入れる効果も大きく、体調確認、PCR検査の実施などを行い、今後も少しでもボランティアの方を受け入れていきたいと思ひます。
障がい者施設 ・コロナ禍でもボランティア受入れをすることで高校生の将来に福祉の仕事を考えるきっかけになれば良いと思ひます。 ・ボランティア3人の方は少し興味があるようでした。 ・あいさつは出来ていました。友達との会話が長いようでしたのでスタッフより注意があったようです。 今後もボランティアの方を受け入れておりますので宜しくお願い致します。
児童施設 体調管理などしっかりしていただきありがとうございました。
ボランティア団体 社協さん用とボランティアさん用の連絡先がある。個人情報取り扱いには気を付けてもらいたい。ボランティアさんの携帯電話へ電話した際、使われていない番号の方がいた。変更はすみやかに社協さんへ連絡するように要項へ書いておくと助かる。また、知らない番号だから出なかったというボランティアさんもいた。申込したあと、ボランティア当日まで番号を登録することを要項に書いた方が良い。

■参考資料

①参加者数及び受入施設数の推移(延べ人数)



②受入施設の内訳

年度	総数			東部地区			中部地区			西部地区			
	福祉施設	保育施設	その他	福祉施設	保育施設	その他	福祉施設	保育施設	その他	福祉施設	保育施設	その他	
昭和60	6	6	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	
昭和61	7	7	—	3	—	—	2	—	—	2	—	—	
昭和62	14	14	—	5	—	—	5	—	—	4	—	—	
昭和63	16	16	—	7	—	—	5	—	—	4	—	—	
平成元	20	20	—	7	—	—	7	—	—	6	—	—	
平成2	21	21	—	7	—	—	7	—	—	7	—	—	
平成3	22	22	—	8	—	—	7	—	—	7	—	—	
平成4	25	25	—	9	—	—	8	—	—	8	—	—	
平成5	30	30	—	10	—	—	9	—	—	11	—	—	
平成6	51	51	—	22	—	—	14	—	—	15	—	—	
平成7	60	60	—	22	—	—	17	—	—	21	—	—	
平成8	79	79	—	24	—	—	25	—	—	30	—	—	
平成9	116	75	41	26	19	—	21	16	—	28	6	—	
平成10	118	74	44	28	19	—	19	17	—	27	8	—	
平成11	113	80	33	32	10	—	21	17	—	27	6	—	
平成12	138	88	50	33	27	—	26	17	—	29	6	—	
平成13	176	105	71	41	34	—	25	22	—	39	15	—	
平成14	179	111	68	43	34	—	25	24	—	43	10	—	
平成15	175	122	53	50	21	—	32	22	—	40	10	—	
平成16	154	109	45	48	20	—	24	15	—	37	10	—	
平成17	153	101	52	39	18	—	21	20	—	41	14	—	
平成18	126	79	47	35	15	—	18	17	—	26	15	—	
平成19	106	67	38	19	12	0	24	14	0	24	12	1	
平成20	115	72	43	17	14	0	20	15	0	35	14	0	
平成21	87	55	32	23	9	0	16	13	0	16	10	0	
平成22	115	69	44	31	14	0	20	14	2	18	16	0	
平成23	116	66	49	22	14	0	22	17	1	22	18	0	
平成24	124	74	50	23	18	0	22	14	0	29	18	0	
平成25	148	87	59	25	18	0	29	17	1	33	24	1	
平成26	116	51	60	18	19	2	16	13	2	17	28	1	
平成27	139	64	75	19	21	0	15	19	0	30	35	0	
平成28	159	90	67	36	25	1	17	13	0	37	29	1	
平成29	149	75	73	38	26	1	14	17	0	23	30	0	
平成30	145	75	69	31	28	1	18	13	0	26	28	0	
令和元年	179	100	79	42	27	0	13	16	0	45	36	0	
令和2年	78	38	40	16	6	0	10	10	0	12	24	0	
令和3年	実施なし												
令和4年	53	29	21	3	14	6	2	5	4	0	10	11	1

*保育施設は、平成9年度から受入を開始。

*その他の施設は、平成19年度から受入を開始。

③参加者数の内訳

年度	総数	中学生	高校生	大学・ 専門	一般	性 別		地 区 別		
						男性	女性	東部	中部	西部
昭和60	54	1	53	—	—	6	48	19	28	7
昭和61	86	3	82	1	—	17	69	36	36	14
昭和62	120	15	105	—	—	18	102	64	37	19
昭和63	183	26	155	2	—	14	169	91	53	39
平成元	187	33	153	1	—	21	166	64	76	47
平成2	204	11	192	1	—	25	179	76	62	66
平成3	239	—	237	2	—	23	216	50	60	129
平成4	216	—	214	2	—	15	201	80	47	89
平成5	226	—	225	1	—	29	197	99	46	81
平成6	355	—	355	—	—	39	316	141	96	118
平成7	340	—	310	5	25	38	302	134	73	133
平成8	519	—	476	16	27	44	475	216	103	200
平成9	637	—	608	8	21	63	574	266	153	218
平成10	561	—	531	16	14	58	503	226	117	218
平成11	555	—	518	17	20	61	494	236	109	210
平成12	664	—	626	17	21	69	595	296	185	183
平成13	715	—	684	14	17	88	627	319	167	229
平成14	649	—	637	2	10	84	565	256	179	214
平成15	658	—	628	26	4	112	546	240	199	219
平成16	563	—	544	13	6	74	489	273	181	109
平成17	558	—	544	4	10	82	476	214	141	203
平成18	373	—	361	5	7	49	324	138	101	134
平成19	361	—	343	11	7	67	294	92	141	128
平成20	295	—	283	4	8	54	241	70	92	133
平成21	246	—	221	18	7	31	215	104	90	52
平成22	310	—	292	12	6	44	266	99	121	90
平成23	305	—	290	6	9	44	261	88	100	117
平成24	364	—	361	1	2	71	293	143	81	140
平成25	378	—	362	2	14	67	311	106	94	178
平成26	339	—	328	6	5	46	293	120	89	130
平成27	398	—	380	—	18	46	352	123	93	182
平成28	410	—	394	13	3	62	348	147	57	206
平成29	370	—	329	37	4	45	325	167	57	146
平成30	377	—	348	25	4	42	335	175	57	145
令和元年	477	—	441	23	13	42	435	207	62	208
令和2年	155	—	121	0	34	27	128	42	34	79
令和3年	実施なし									
令和4年	185	—	178	5	2	48	137	87	25	73

*社会人は、平成7年度から参加対象として実施。



ボラセンキャラクター
「はーちゃん」

(連絡先)

社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会

鳥取県ボランティア・市民活動センター

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内

TEL 0857 -59-6344 FAX 0857-59-6340

URL <http://www.tottori-wel.or.jp/>

2023年3月